第２節　総合福祉学部通信教育部

○通信教育部学則

第１章　目的、使命及び自己評価

（目的・使命）

第１条　東北福祉大学通信教育部は、建学の精神に則り本学通学の課程に則して、主として通信の方法により広く学術理論と応用を教授・研究して、高潔な人格と豊かな教養を培い、福祉社会を担う有為な人材を養成することを目的とし、もって人類の幸福の追求と国際社会並びに地域社会の発展に貢献することを使命とする。

（自己評価等）

第２条　本通信教育部は、前述の目的及び使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

２　前項の点検及び評価に関する詳細は、別に定める。

第２章　組織及び収容定員

（学部・学科及び定員）

第３条　本学総合福祉学部に通信教育部を置く。

２　通信教育部に次の学科を置く。

・社会福祉学科

・福祉心理学科

３　前項の学科に置く入学定員及び収容定員は次の通りとする。

学　科　名	入学定員	収容定員
社会福祉学科	600 名	2，400 名
福祉心理学科	200 名	800 名
計	800 名	3，200 名

４　学部学科の教育研究上の目的は、別添１の通りとする。

（修業年限）

第４条　本学通信教育部の修業年限は４年とする。

（在学年数）

第 5 条　学生は 10 年をこえて在学することができない。

2　最長在学期間については次のように定める。

入学年次	最長在学期間
1 年次入学	10 年
2 年次編入学	9 年
3 年次編入学	8 年

第 3 章　教員組織

（教　員）

第 6 条　通信教育部の学生の学修指導は、本学の専任教員が担当する。但し、必要があるときは上記以外の教員をもってこれに充てることがある。

第 4 章　運営組織

（部長・副部長・事務部長）

第 7 条　通信教育部に通信教育部長、副部長及び事務部長を置く。

（通信教育部委員会）

第 8 条　通信教育部に通信教育部委員会を置く。

2　通信教育部委員会は、別に定める事項を審議する。

3　通信教育部委員会の組織及び運営については別に定める。

（教授会）

第 9 条　教授会は、通信教育部に関わる次の事項について審議し、学長が決定を行なうに当たり、意見を述べるものとする。

(1) 教育課程及び試験に関する事項

(2) 入学、卒業及び課程の修了に関する事項

(3) 前 2 号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を参酌して学長が定めたもの。

2　教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長(以下、学長等という。)がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

3　この学則に定めるものの他、教授会に関し必要な事項は別に定める。

（通信教育事務部）

第 10 条　通信教育部に関する教学等の事務取扱は通信教育事務部で行う。

第 5 章　教育課程及び学修指導

（授業科目及び単位数）

第 11 条　授業科目は、共通基礎科目、専門必修科目、専門選択科目、資格科目とする。

2　授業科目及び単位数は次のとおりである。

(1) 総合福祉学部社会福祉学科　（別表 1）

(2) 総合福祉学部福祉心理学科　（別表 2）

(3) 社会福祉士受験資格に関する指定専門科目（総合福祉学部）　（別表 3）

(4) 精神保健福祉士受験資格に関する指定専門科目（総合福祉学部）　（別表 4）

(5) 教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）　（別表 5）

(6) 社会福祉主事任用資格に関する科目（総合福祉学部）　（別表 6）

(7) 単位互換協定にもとづく特別聴講学生履修可能科目（総合福祉学部）（別表 7）

(8) 認定こども園法改正にともなう幼稚園教諭免許状・保育士資格取得の特例講座（幼保特例講座）に関する科目（教育学部・総合福祉学部〔通学課程〕）で本学則第 15 条の方法で授業をおこなうもの　（別表 8）

（教育職員免許状授与の所要資格の取得）

第 12 条　教育職員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同法に施行規則に定める所要の単位（別表 5）を修得しなければならない。

2　本学の学部・学科において当該所要単位を修得できる教育職員の免許状の種類は、次のとおりである。

学部	学科	教育職員免許状の種類 （教科又は領域）
総合福祉学部	社会福祉学科	高等学校教諭一種普通免許状（福祉） 特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者・聴覚障害者）

3　平成 27 年度以降入学の 1 年次入学者、平成 28 年度以降入学の 2 年次編入学者、平成 29 年度以降入学の 3 年次編入学者は教育職員免許状を取得することはできない。

（各種資格の取得）

第 13 条　総合福祉学部の学生で社会福祉士の受験資格を得ようとする者は、社会福祉士の指定専門科目（別表 3）を修めて卒業しなければならない。社会福祉士の養成地域や養成課程の定員等は別添 3 に定める。

2　総合福祉学部の学生で精神保健福祉士の受験資格を得ようとする者は、精神保健福祉士の指定専門科目（別表 4）を修めて卒業しなければならない。精神保健福祉士の養成地域や養成課程の定員等は別添 4 に定める。

3　総合福祉学部の学生で社会福祉主事の任用資格を得ようとする者は、社会福祉主事任用資格に関する科目（別表 6）を修めて卒業しなければならない。

4　本学の通学の課程の子ども科学部・総合福祉学部が開講する「認定こども園法改正にともなう幼稚園教諭免許状・保育士資格取得の特例講座（幼保特例講座）に関する科目」を履修しようとする者は、総合福祉学部　通信教育部の科目等履修生または正科生として在籍したうえで、本学則第 15 条の方法で授業がおこなわれる別表 8 の単位を修得しなければならない。

（年次配当）

第 14 条　授業科目はこれを 4 学年次にわたり配当して学修指導を行う。

（授業の方法）

第 15 条　授業は、印刷教材等による授業、放送授業、メディアによる授業、面接授業のいずれかにより又はこれらの併用により行う。

2　印刷教材等による授業、放送授業の実施に当たっては、添削等による指導を併せ行うものとする。

（単位数の算定基準）

第 16 条　各授業科目の単位数は、次の基準により計算するものとする。

(1) 印刷教材等による授業については、45 時間の学修を必要とする印刷教材等の学修をもって 1 単位とする。

(2) 放送授業については 15 時間の放送授業をもって 1 単位とする。

(3) 面接授業、メディアを利用して行う授業の講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって 1 単位とする。

(4) 面接授業の実験、実習及び実技については、30 時間から 45 時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって 1 単位とする。

(5) 印刷教材等による授業、面接授業、メディアを利用して行う授業、放送授業のうち 2 つ以上の方法を組み合わせて行う授業の単位数の計算の方法は、別途定める。

（年間履修単位）

第 17 条　通信教育部における授業科目の履修単位は 1 年間 32 単位を標準とする。なお、1 年間に履修できる単位数は 50 単位を超えないものとする。

（教　材）

第 18 条　教科書、学修指導書、その他補助教材は教育課程に応じて配布する。

（質　問）

第 19 条　学生は学修内容に関して質疑がある場合は、質問票や電子メールによって行うことができる。

（添削指導）

第 20 条　学生は配布されたレポート課題について、定められた期間内にレポートを提出し、添削指導を受けなければならない。

2　レポートの提出にあたって不正行為を行った者は「通信教育部　面接授業・試験・レポート規程」にもとづいて懲戒される。

（面接授業・メディアによる授業と卒業要件）

第 21 条　学生は卒業までに、30 単位以上を面接授業、またはメディアによる授業で修得しなければならない。ただし、その内 10 単位を放送授業によって修得することができる。

（面接授業）

第 22 条　面接授業は、本学の校舎または本学が指定する施設において実施する。

2　面接授業の期間、実施細目についてはその都度告示する。

3　本学が必要と認めるとき、他の教育・研究機関による授業を単位認定することができる。

（印刷物の配布）

第 23 条　学生の学修活動を補助し、教養を高め、本学建学の精神を普及するため、各種の印刷物を配布するものとする。

（他の大学または短期大学における授業科目の履修等）

第 24 条　本通信教育部は、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学との協定にもとづきその授業科目を履修することを認め、他の大学または短期大学において修得した単位を、別に定める規程により 30 単位を超えない範囲で、本通信教育部における授業科目の履修により修得したものとみなす。

2　上記の修得単位は、認定単位として評価する。また、別に定める場合を除き、本学

則第 11・12・13 条に定める資格取得のための単位としては使用できない。

3　本条にもとづく履修申込手続、授業料、その他必要な事項は、他の大学または短期大学との協定および別の規程において定める。

第 6 章　試　　験

（試験の種類）

第 25 条　授業科目の単位修得認定は試験による。試験は、科目修了試験とスクーリング試験とする。

（試　験）

第 26 条　授業科目の科目修了試験、スクーリング試験は本学又は本学の指定した場所で行う。

（受験資格）

第 27 条　授業科目の科目修了試験を受けるには、所定の期日までにレポート課題に対するレポートを提出し、受験資格を認められた者でなければならない。

2　授業科目のスクーリング試験を受けるには、スクーリング（面接授業、メディアによる授業、放送授業）の出席要件を満たし、受験資格を認められた者でなければならない。スクーリングの出席要件は別に定める。

（成績評価）

第 28 条　試験の成績は秀、優、良、可、不可の評語をもって表し、秀、優、良、可を合格とし不可を不合格とする。

（単位認定）

第 29 条　試験に合格した授業科目については所定の単位を与える。

2　試験に合格しない授業科目については願いにより再試験を受けることができる。

（不正行為）

第 30 条　試験の際に不正行為を行った者は「通信教育部　面接授業・試験・レポート規程」にもとづいて懲戒される。

第 7 章　卒業及び学士学位

（卒業要件）

第 31 条　卒業資格を得るための要件は、次のとおりとする。

(1) 4 年以上在学し、所定の授業科目及び単位数（124 単位以上）を修得しなければ

ならない。

(2) 前項の 124 単位のうち 30 単位以上を面接授業またはメディアによる授業で修得しなければならならない。ただし、その内 10 単位は放送授業でも可とする。

(3) 卒業試験または卒業研究に合格しなければならない。

(4) 卒業時の通算ＧＰＡが 1.50 未満の場合は、特別試験を受け合格しなければならない。ＧＰＡについては、別に定める。

（学士学位）

第 32 条　卒業資格を得た者には学位記・卒業証書を授与する。

2　卒業者には次の区分に従い、学士学位を授与する。

学部	学科	学　位　名　称
総合福祉学部	社会福祉学科	学士（社会福祉学）
	福祉心理学科	学士（福祉心理学）

第 8 章　入学、休学、退学、復学、編入学、転入学、転学及び転籍

（入学時期）

第 33 条　入学は、4 月と 10 月とする。

（入学資格）

第 34 条　入学できる者は次の各号の一に該当する者とする。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者

(2) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(4) 専修学校の高等課程（修業年限 3 年以上の課程であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(5) 文部科学大臣の指定した者

(6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程により大学入学資格検定に合格した者を含む）

(7) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、当該者をそ

の後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

(8) 大学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で 18 才に達した者

（入学志願手続）

第 35 条　入学を志願する者は、入学願書に所定の入学検定料及び別に定める書類を添えて願い出なければならない。

（入学選考）

第 36 条　入学は書類選考とする。

2　1 年次・2 年次・3 年次に入学の選考は、教授会の審議を経て、学長が許可する。

3　1 年次・2 年次・3 年次に入学を許可された者は、正科生と称する。

（入学手続及び入学許可）

第 37 条　本学に入学を許可された者は、所定の期日までに保証人連署の「誓約書・保証書・同意書」その他の所定の書類を提出するとともに、所定の諸納付金を納入しなければならない。

2　前項の入学手続きを完了した者に入学を許可する。

3　入学手続等を所定の期日までにしない場合は、入学の許可を取り消す。

（保証人）

第 38 条　保証人は、その保証する学生の在学中本人が負担する学費につき、保証書記載額を限度に責任を負うことのできる者で、保証人は 1 名とし、独立生計者とする。

2　保証人が死亡、その他の理由により、その責を負うこ
とができないときは新たに保証人を定めなおして身上変更届及び証明書類とともに保証書等を提出しなければならない。

3　この学則に定めるものの他、保証人に関する必要な事項は、保証人に関する取扱規程を準用する。

（改 姓 等）

第 39 条　学生又は保証人が改姓・改名・転籍・転居をしたときは、ただちに証明書類を添えてその旨を届け出なければならない

（編入学）

第 40 条　次の各号の一に該当する者については、学力その他の事項を審査の上、通信教育部の教授研究に支障のない場合に限り、教授会の審議を経て、学長が編入学を許

可する。

(1) 大学又は短期大学を卒業した者又は 1 年以上在学し、所定の単位を修得した者

(2) 高等専門学校を卒業した者又は 4 年次修了した者

(3) 専修学校の専門課程（修業年限が二年以上であることとその他文部科学大臣の定める基準を満たす者に限る）を修了した者（学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者）

(4) 高等学校等の専攻科（修業年限が二年以上であることとその他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者）

(5) 学校教育法施行規則附則第 7 条に定める従前の規定による高等学校、専門学校若しくは教員養成諸学校等の課程を修了、又は卒業した者

(6) その他前各号に規定する者と同等以上の学力があると本学が認めた者

2　前項に規定する者がその大学等において修得した単位及び在学期間は教授会の審議を経て、学長が認定する。

(転籍及び単位の互換)

第 41 条　学生が東北福祉大学の通学の課程に転籍を志望する場合及び東北福祉大学の通学の課程の学生が通信教育部に転籍を志望する場合には教授会の審議を経て、学長が認定する。

2　通信教育部において修得した単位と通学の課程において修得した単位との間には相互に転換を認めることができる。

3　前項の学内単位互換に関する規程は別に定める。

(休学・復学)

第 42 条　疾病その他やむを得ない理由により修学することができない者は、学長の許可を得た上で休学することができる。ただし、休学期間は 1 年とし、通算して 4 年を超えることはできない。

2　休学中の授業料、施設設備資金は免除する。ただし、別添 2 に定める在籍料を納めなければならない。

3　休学の理由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

(退学・再入学)

第 43 条　退学しようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

2　本学に 1 年以上在学し退学した者で、同じ学科に再入学を志願するときは、審査の

上、学長は入学を許可することがある。

第 9 章　科目等履修生

（科目等履修生）

第 44 条　本通信教育部の授業科目の一部を履修しようとする者があるときは、収容定員に余裕があるときに限り、選考の上科目等履修生として入学を許可することができる。科目等履修生の保証人・変更の届出は、第 38 条、第 39 条の規定を準用する。

（入学・学修継続許可）

第 45 条　科目等履修生は希望の授業科目を選択し所定の手続きを経て入学の許可を受けなければならない。

2　科目等履修生の在学期間は 1 年間とする。1 年を超えて在学し学修を継続する場合は、別途定める手続きをとった場合許可されることがある。

3　科目等履修生が 3 年を超えて在学し学修を継続する場合は、3 年ごとに別途定める手続きをとった場合許可されることがある。

（単位の修得）

第 46 条　科目等履修生が学修した授業科目について科目修了試験またはスクーリング試験を受けこれに合格した場合はその単位の修得を認める。

2　前項の場合科目等履修生より申請があるときは単位修得証明書を交付する。

第 10 章　特別聴講学生

（特別聴講学生）

第 47 条　他の大学または短期大学との単位互換協定にもとづき、本通信教育部の授業科目の一部の履修を希望する者に対しては、収容定員に余裕があるときに限り、特別聴講学生としてこれを許可することができる。

2　特別聴講学生の学修の方法、単位の認定、学修の評価については、本学則第 15・16・19・20・22・25・26・27・28・29・30 条、および別表 7 の定めに準じて行う。

3　特別聴講学生の履修申込手続、授業料、その他必要な事項は、他の大学または短期大学との協定および別の規程において定める。

第 11 章　学　　費

（学　費）

第 48 条　正科生または科目等履修生として入学を許可された者は所定の期日までに別添 2 に定める学費を納め入学手続きをしなければならない。

（正科生の授業料）

第 49 条　正科生は別添 2 に規定する授業料（教科書及び学修指導書の費用を含む）及び施設設備資金を納めなければならない。

2　修業年限を越えて在籍する者は、授業料を納めなければならない。

（科目等履修生の授業料）

第 50 条　科目等履修生は、別添 2 に定める授業料を納めなければならない。

2　3 年を超えて在籍する者は、3 年に一度在籍更新料を納めなければならない。

（面接授業、実験・実習科目履修費、課程履修費）

第 51 条　面接授業、放送授業、メディアを利用して行う授業、実習科目を履修する者、社会福祉士養成課程に入ることを希望する者は、別添 2 に定める費用を納めなければならない。

（納付した学費等）

第 52 条　納付した学費等は原則として返金しない。ただし、別に定める規程により返金を認めることがある。

（除　籍）

第 53 条　次の各号の一に該当する者は、教授会の審議を経て、学長が除籍する。

(1) 所定の期日以降 3 カ月授業料の納付を怠った者

(2) 第 5 条に定める在学年限を越えた者

(3) 第 42 条に定める休学期間を越えて、なお修学できない者

(4) 長期間にわたり、消息不明の者

（懲　戒）

第 54 条　学生で本学の学則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、教授会の議を経て学長が懲戒を行う。

2　懲戒の種類は、退学・停学・譴責とする。

3　前二項の懲戒に関し、必要な事項は別に定める。

第 12 章　学生証及び受講証

（交　付）

第 55 条　本通信教育部の学生（科目等履修生を含む）には学生証を交付し毎年 1 回書替を行う。

（携帯及び提示）

第 56 条　試験、面接授業等に出席するとき、その他本学の図書館等の施設を利用する場合には学生証又は受講証を携帯し、要請のあった場合は提示しなければならない。

第 13 章　学則の準用

（学則の準用）

第 57 条　学生の賞罰その他この学則に別段の定めがない事項については東北福祉大学学則を準用する。

附　　則

この規程は、平成 14 年 4 月 1 日より施行する。

2　この規程は、平成 18 年 4 月 1 日より一部改正施行する。

3　この規程は、平成 19 年 4 月 1 日より一部改正施行する。

4　この規程は、平成 20 年 4 月 1 日より一部改正施行する。

5　この規程は、平成 21 年 4 月 1 日より一部改正施行する。

6　この規程は、平成 22 年 4 月 1 日より一部改正施行する。

7　この規程は、平成 22 年 10 月 1 日より一部改正施行する。

8　この規程は、平成 23 年 4 月 1 日より改正施行する。

9　この規程は、平成 24 年 4 月 1 日より、精神保健福祉士法施行規則の改正に伴い、精神保健福祉士受験資格取得に関する指定専門科目および基礎科目を見直す（別添 2、4、別表 5）とともに、社会福祉学科並びに福祉心理学科のカリキュラムを一部変更（別表 1、3）し、施行する。

10　この規程は、平成 25 年 4 月 1 日より一部改正施行する。

11　この規程は、平成 26 年 4 月 1 日より、幼保特例講座の受講学生の受け入れ、年間に履修できる上限単位数の設定、学内単位互換の規程の追加などにより一部改正施行する。

12　この規程は、平成 27 年 4 月 1 日より、免許状認定講習に関する事項、学長の権限に関する事項の変更などにより一部改正施行する。

13　この規程は、平成 28 年 4 月 1 日より、目的・使命の文言変更、高等学校等の専攻科の編入学などにより一部改正施行する。

14　この規程は、平成 28 年 7 月 1 日より、社会教育学科の廃止に伴う規程の削除などにより一部改正施行する。

15　この規程は、平成 29 年 4 月 1 日より、平成 29 年度入学からの授業料変更などにより一部改正施行する。

16　この規程は、平成 30 年 4 月 1 日より、平成 30 年度入学からの授業科目の変更などにより別表の一部改正施行する。

17　この規程は、平成31年4月1日より、社会福祉学科および福祉心理学科のカリキュラムを変更するため別表1および別表2おいて科目の追加及び規定（学則第11条）、「単位互換協定にもとづく特別聴講学生履修可能科目」別表7において科目の単位数変更に伴い規定（学則第11条）、「認定こども園法改正にともなう幼稚園教諭免許状・保育士資格取得の特例講座（幼保特例講座）に関する科目」別表8について法改正に伴う科目名称の変更に伴い規定（学則第11条）、休学および退学に関する規定（学則第41条および第42条）、懲戒に関する規定（学則第53条）を変更するため、学則の一部を変更し施行する。

18　この規程は、令和 3 年 4 月 1 日より、社会福祉士及び介護福祉士法ならびに精神保健福祉士法の改正に伴い、学則第 11 条に規定する別表 1、別表 2、別表 3、別表 4、別表 6 の科目、学則第 13 条に規定する別添 3 および別添 4 について一部を追加変更、学則第 11 条 2（7）単位互換協定にもとづく特別聴講学生履修可能科目（総合福祉学部）（別表 7）の科目の一部削除、（8）認定こども園法改正にともなう幼稚園教諭免許状・保育士資格取得の特例講座（幼保特例講座）に関する科目（教育学部・総合福祉学部〔通学課程〕）で本学則第 15 条の方法で授業をおこなうもの（別表 8）の修正のため、納付金（別添 2）等の一部を修正し改正施行する。

19　この規程は、令和 4 年 4 月より①教育課程の充実を図るため社会福祉学科及び福祉心理学科の専門選択科目に科目を追加（学則別表 1・別表 2）、さらに特別聴講学生履修可能科目の科目名称及び削除、スクーリング費用の変更（学則別表 7）、②入学手続等を明確にするため条文の新設（新学則第 37 条）、③保証人及び改姓等の規定を定めるため学則条文の文言・見出しの変更及び条文番号の変更（新学則第 38 条・39 条）、④新規で学則第 37 条を新設したため、旧学則第 39 条から旧学則第 56 条の条文番号を新学則第 40 条から新学則第 57 条に条文番号を変更、⑤別添 2 スクーリ

ング受講料の変更、⑥附則に第 19 項を新設するため学則の一部を変更し、改正施行する。

20　この規程は、令和 5 年 4 月より①教育課程の充実を図るため社会福祉学科及び福祉心理学科の専門選択科目に科目を追加（学則別表 1・別表 2)、②特別聴講学生履修可能科目の変更及び削除（学則別表 7)、③附則に第 20 項を新設するため学則の一部を変更し、改正施行する。

21　この規程は、令和 7 年 4 月より①教育課程の充実を図るため社会福祉学科及び福祉心理学科の従前の共通基礎科目及び専門選択科目に科目を追加し、令和 7 年度入学者より別表（別表 1-9・2-9）を追加（学則別表 1・別表 2)、②社会福祉主事任用資格に関する科目に科目を追加(別表６)、③教育研究上の目的の一部修正(別添 1)、④附則に第 21 項を新設するため学則の一部を変更し、改正施行する。

別添１

【学部・学科の教育研究上の目的】

建学の精神（行学一如）に則り、人類の幸福の追求と国際社会並びに地域社会の発展に貢献できる人材養成を目的として、以下の学部、学科を設置する。

総合福祉学部

多角的視野から教育・研究に取り組み、知識、技術、社会的実践力を錬磨し、福祉社会の実現に資する人材の養成を目的とする。

① 社会福祉学科

人々の Well-being の実現に貢献する福祉人材を養成する。

② 福祉心理学科

多様な価値観を持つ他者と協働しながら、心理学を核とした幅広い専門知識や技能、実証的分析力を人々や社会の Well-being の実現のためにいかすことのできる力、すなわち「心理実践力」を備えた人材を養成する。

別添２　納付金

１．諸納金　（単位：円）

	１年次入学	２・３年次編入学	科目等履修生
入学選考料	１０，０００	１０，０００	１０，０００

※　入学時、幼保特例講座のみを履修する科目等履修生の入学選考料は免除。

※　本学の卒業生・在学生・教職員の紹介する出願者の入学選考料は免除。

正科生	１年次入学	２・３年次編入学	備　　考
入　学　金	３０，０００	３０，０００	
授　業　料	８０，０００	８０，０００	平成２０年度迄の入学者
	９０，０００	９０，０００	平成２１～２８年度の入学者
	１００，０００	１００，０００	平成２９年度以降入学者
施設設備資金	３０，０００	３０，０００	
合　　計	１４０，０００	１４０，０００	平成２０年度迄の入学者
	１５０，０００	１５０，０００	平成２１～２８年度の入学者
	１６０，０００	１６０，０００	平成２９年度以降入学者

※　授業料・施設設備資金は、次年度以降、在学中はスライド制の適用により改訂する。

科目等履修生	金　　額	備　　考
入　学　金	３０，０００	
授　業　料	６，０００	１単位あたり（平成 21 年度までは 5,000 円）
在籍更新料	３０，０００	３年間在籍するごとに必要

２．在籍料（休学期間中）

	金　　額	備　　考
在　籍　料	１０，０００	１年間につき（平成１７年度迄の入学者は免除）

３．スクーリング受講料

科目区分	金　　額	備　　考
講義科目	７，０００	スクーリング単位１単位あたり
演習・実技・実験科目	１０，０００	スクーリング単位１単位あたり

※　別カリキュラム間の整合性やコマ数等により、上記以外の金額を設定する場合は機関誌等により告知する。

４．実習費等

区　　分	金　　額	備　　考
社会福祉援助技術現場実習費	８０，０００	平成 20 年度迄の入学者（平成 31 年度以降は 110,000 円）
社会福祉援助技術実習費	８０，０００	平成２１～２５年度の入学者（平成 31 年度以降は 110,000 円）
	１１０，０００	平成２６～令和２年度の入学者
ソーシャルワーク実習費	１７０，０００	令和３年度以降の入学者（Ⅰ 60,000 円、Ⅱ 110,000 円）
社会福祉士養成課程履修費	１０，０００	平成２１年度以降入学者
精神保健福祉援助実習費	８５，０００	平成２３年度迄の入学者
	１６０，０００	平成２４～令和２年度の入学者（A 85,000 円、B 75,000 円）
精神保健福祉実習費	１６０，０００	令和３年度以降の入学者（Ⅰ 85,000 円、Ⅱ 75,000 円）
介護実習費	３０，０００	
教育実習費	３０，０００	
障害者（児）教育実習費	３０，０００	

※　社会福祉士の「相談援助実習」を履修している場合、精神保健福祉援助実習Ａ・精神保健福祉実習Ⅰのうち６０時間を上限として、精神科病院等の医療機関以外の実習を免除する。この場合の実習費の金額は１３５，０００円（A・Ⅰ　60,000 円　B・Ⅱ　75,000 円）とする。

５．特別聴講学生・特科生の学費は別途定める。

別添３－１　　社会福祉士国家試験受験資格に関する養成地域・課程・履修方法細則

＊平成２１～令和２年度の入学者適用

１．社会福祉士養成課程は、各学年４００名とする。
　社会福祉士養成課程への登録は、社会福祉援助技術演習Ａの面接授業（スクーリング）申し込み時に行ない、学則別添２に定める課程履修費を所定の期日までに納めなければならない。養成する地域は全国とする。

２．単位の算定基準は、学則第１６条に定めるものとする。
　指定専門科目を面接授業（スクーリング）で単位修得する際の出席時間数は、所定の時間数の２／３（ただし実習については４／５）に満たない場合は、履修認定（単位を修得すること）はできない。ただし、単位修得に必要な出席時間数は、上記以上の出席を求めることがあり、別に告示する。面接授業は１コマ９０分とし、１コマを２時間と計算する。

３．演習・実習科目の履修方法は次のとおりとする。
　面接授業（スクーリング）における演習・実習指導は１クラス２０名を上限とする。

相談援助演習（印刷教材等による授業４０５時間　面接授業４６時間）

【内訳】①社会福祉援助技術演習Ａ　　３単位
　　印刷教材等による授業１３５時間　面接授業　７コマ（１４時間）
　②社会福祉援助技術演習Ｂ　　３単位
　　印刷教材等による授業１３５時間　面接授業　８コマ（１６時間）
　③社会福祉援助技術演習Ｃ　　３単位
　　印刷教材等による授業１３５時間　面接授業　８コマ（１６時間）

相談援助実習指導（印刷教材等による授業等２５０時間　面接授業２８時間）

【内訳】④社会福祉援助技術実習指導Ａ　１単位
　　印刷教材等による授業　９０時間　面接授業　４コマ（　８時間）
　　体験学習　２１時間
　⑤社会福祉援助技術実習指導Ｂ　２単位
　　印刷教材等による授業１３５時間　面接授業１０コマ（２０時間）
　　実習指導　　４時間

相談援助実習（実習時間１８０時間）

【内訳】⑥社会福祉援助技術実習　　４単位
　　実習時間１８０時間

※体験学習・実習指導・実習時間は実時間とする。

別添３－２　　社会福祉士国家試験受験資格に関する養成地域・課程・履修方法細則

＊令和３年度以降の入学者適用

１．社会福祉士養成課程は、各学年４００名とする。
　社会福祉士養成課程への登録は、ソーシャルワーク演習の面接授業（スクーリング）申し込み時に行ない、学則別添２に定める課程履修費を所定の期日までに納めなければならない。養成する地域は全国とする。

２．単位の算定基準は、学則第１６条に定めるものとする。
　指定専門科目を面接授業（スクーリング）で単位修得する際の出席時間数は、所定の時間数の２／３（ただし実習については４／５）に満たない場合は、履修認定（単位を修得すること）はできない。ただし、単位修得に必要な出席時間数は、上記以上の出席を求めることがあり、別に告示する。面接授業は１コマ９０分とし、１コマを２時間と計算する。

３．演習・実習科目の履修方法は次のとおりとする。
　面接授業（スクーリング）における演習・実習指導は１クラス２０名を上限とする。

ソーシャルワーク演習（印刷教材等による授業９０時間　面接授業１６時間）
【内訳】①ソーシャルワーク演習　　２単位
　　印刷教材等による授業　９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）

ソーシャルワーク演習（専門）（印刷教材等による授業３６０時間　面接授業３２時間）
【内訳】②ソーシャルワーク演習Ⅰ　　３単位
　　印刷教材等による授業１８０時間　面接授業　８コマ（１６時間）
　　③ソーシャルワーク演習Ⅱ　　３単位
　　印刷教材等による授業１８０時間　面接授業　８コマ（１６時間）

ソーシャルワーク実習指導（印刷教材等による授業等２７０時間　面接授業５６時間）
【内訳】④ソーシャルワーク実習指導Ⅰ　２単位
　　印刷教材等による授業１３５時間　面接授業１４コマ（２８時間）
　　実習指導　　１時間
　　⑤ソーシャルワーク実習指導Ⅱ　２単位
　　印刷教材等による授業１３５時間　面接授業１４コマ（２８時間）
　　実習指導　　４時間

ソーシャルワーク実習（実習時間２４０時間）
【内訳】⑥ソーシャルワーク実習Ⅰ　　２単位　　実習時間　６０時間
　　⑦ソーシャルワーク実習Ⅱ　　４単位　　実習時間１８０時間

※実習指導・実習時間は実時間とする。

別添４－１　精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する養成地域・課程・履修方法細則

＊平成２４～令和２年度の入学者適用

１．精神保健福祉士養成課程は、各学年１００名（ただし実習受講者４０名、実習免除者６０名）とする。

精神保健福祉士養成課程への登録は、精神保健福祉援助演習Ａの面接授業（スクーリング）申し込み時に行なう。養成課程の定員を超える希望者がいた場合は選考試験を行う。養成する地域は北海道・東北・関東・新潟とする。

２．単位の算定基準は、学則第１６条に定めるものとする。

指定専門科目を面接授業（スクーリング）で単位修得する際の出席時間数は、所定の時間数の２／３（ただし実習については４／５）に満たない場合は、履修認定（単位を修得すること）はできない。ただし、単位修得に必要な出席時間数は、上記以上の出席を求めることがあり、別に告示する。面接授業は１コマ９０分とし、１コマを２時間と計算する。

３．演習・実習科目の履修方法は次のとおりとする。

面接授業（スクーリング）における演習・実習指導は１クラス２０名を上限とする。

精神保健福祉援助基礎演習（印刷教材による授業４５時間　面接授業１６時間）

【内訳】①精神保健福祉援助演習Ａ　　１単位
印刷教材等による授業４５時間　面接授業　８コマ（１６時間）

精神保健福祉援助専門演習（印刷教材等による授業１８０時間　面接授業３０時間）
【内訳】②精神保健福祉援助演習Ｂ　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　７コマ（１４時間）
③精神保健福祉援助演習Ｃ　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）

精神保健福祉援助実習指導（印刷教材等による授業等１８０時間　面接授業３０時間）
【内訳】④精神保健福祉援助実習指導Ａ　１単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）
⑤精神保健福祉援助実習指導Ｂ　１単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　７コマ（１４時間）

精神保健福祉援助実習（実習時間２１０時間）
【内訳】⑥精神保健福祉援助実習Ａ　　２単位　　１２０時間
⑦精神保健福祉援助実習Ｂ　　２単位　　９０時間
※実習時間は実時間とする。

別添４－２　精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する養成地域・課程・履修方法細則

＊令和３年度以降の入学者適用

１．精神保健福祉士養成課程は、各学年１００名（ただし実習受講者４０名、実習免除者６０名）とする。

精神保健福祉士養成課程への登録は、ソーシャルワーク演習の面接授業（スクーリング）申し込み時に行なう。養成課程の定員を超える希望者がいた場合は選考試験を行う。養成する地域は北海道・東北とする。

２．単位の算定基準は、学則第１６条に定めるものとする。

指定専門科目を面接授業（スクーリング）で単位修得する際の出席時間数は、所定の時間数の２／３（ただし実習については４／５）に満たない場合は、履修認定（単位を修得すること）はできない。ただし、単位修得に必要な出席時間数は、上記以上の出席を求めることがあり、別に告示する。面接授業は１コマ９０分とし、１コマを２時間と計算する。

３．演習・実習科目の履修方法は次のとおりとする。

面接授業（スクーリング）における演習・実習指導は１クラス２０名を上限とする。

ソーシャルワーク演習（印刷教材による授業９０時間　面接授業１６時間）
【内訳】①ソーシャルワーク演習　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）

ソーシャルワーク演習（専門）（印刷教材等による授業１８０時間　面接授業３２時間）
【内訳】②精神保健福祉演習Ⅰ　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）
③精神保健福祉演習Ⅱ　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）

ソーシャルワーク実習指導（印刷教材等による授業等１８０時間　面接授業３２時間）
【内訳】④精神保健福祉実習指導Ⅰ　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）
⑤精神保健福祉実習指導Ⅱ　　２単位
印刷教材等による授業９０時間　面接授業　８コマ（１６時間）

ソーシャルワーク実習（実習時間２１０時間）
【内訳】⑥精神保健福祉実習Ⅰ　　３単位　　１２０時間
⑦精神保健福祉実習Ⅱ　　２単位　　９０時間
※実習時間は実時間とする。

［別表１－１］　社会福祉学科　平成14～17年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
文学入門	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
数の世界	1年以上		4		R					2011年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
基礎英作文	1年以上		2		SR					2006年度まで履修可
情報英語	1年以上		2		SR					2007年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR			◎		2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（専門必修科目）　28単位必修										
福祉社会学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉法学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
医学一般	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	◎		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目）　78単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			◎		
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR			◎		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR			◎		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR				旧	2018年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習指導	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR				旧	2018年度まで履修可
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R				旧	2018年度まで履修可
障害児の生理・病理	3年以上		4		R				旧	2018年度まで履修可
障害児の教育課程	3年以上		2		R				旧	2018年度まで履修可
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR				旧	2018年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
産業心理学	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
組織心理学	2年以上		1		S					2015年度まで履修可
人間関係論	1年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講（防災士研修講座）	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					
（資格科目）										
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職論	1年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育原理	1年以上			4	R or SR			◎		2018年度まで履修可
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
総合演習（注4）	3年以上			2	SR			◎		2013年度まで履修可
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職実践演習（高）（注4）	4年			2	SR			◎		2017年度まで履修可
障害児教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR				旧	2017年度まで履修可
障害児教育実習	3年以上			2	実習科目				旧	2017年度まで履修可
障害者教育総論	2年以上			4	R or SR				◎	2007年度のみ履修登録可
障害者教育総論	2年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の心理	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の生理・病理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
病弱者の心理、生理・病理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の心理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の生理・病理	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害教育	2年以上			4	R or SR				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由教育	2年以上			4	R				◎	2007年度のみ履修登録可
肢体不自由教育	2年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
病弱教育	2年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害教育	2年以上			4	R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育総論	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
重複障害教育総論	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害教育総論	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
自閉症教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
言語障害教育	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
視覚障害教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
障害者教育実習の事前指導	3年以上			1	SR				◎	2007年度のみ開講
障害者教育実習の事後指導	3年以上			1	R				◎	2007年度のみ開講
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)				◎	2018年度まで履修可
障害児教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	2018年度まで履修可

（注1） 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。

（注2） 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、
特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、
科目を履修し単位を修得しなければならない。

（注3） 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

（注4） 平成25年3月までに「総合演習」を単位修得した高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習（高）」の単位修得は要しない。平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習（高）」の単位修得が必要である。

［別表１－２］ 社会福祉学科　平成18年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（共通基礎科目） 18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
基礎英作文	1年以上		2		SR					2006年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR			◎		2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目） 28単位必修										
福祉社会学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉法学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
医学一般	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	◎		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目）　78単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			◎		
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR			◎		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR			◎		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR				旧	2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●		◎		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習指導	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR				旧	2018年度まで履修可
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R				旧	2018年度まで履修可
障害児の生理・病理	3年以上		4		R				旧	2018年度まで履修可
障害児の教育課程	3年以上		2		R				旧	2018年度まで履修可
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR				旧	2018年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
産業心理学	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
組織心理学	2年以上		1		S					2015年度まで履修可
人間関係論	1年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					
（資格科目）										
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
教職論	1年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育原理	1年以上			4	R or SR			◎		2018年度まで履修可
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
総合演習(注4)	3年以上			2	SR			◎		2013年度まで履修可
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職実践演習(高)(注4)	4年			2	SR			◎		2017年度まで履修可
障害児教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR				旧	2017年度まで履修可
障害児教育実習	3年以上			2	実習科目				旧	2017年度まで履修可
障害者教育総論	2年以上			4	R or SR				◎	2007年度のみ履修登録可
障害者教育総論	2年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の心理	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の生理・病理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
病弱者の心理、生理・病理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の心理	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の生理・病理	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害教育	2年以上			4	R or SR				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由教育	2年以上			4	R				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由教育	2年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育	2年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害教育	2年以上			4	R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育総論	3年以上			2	R				◎	2018年度まで履修可
重複障害教育総論	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害教育総論	3年以上			2	R or SR				◎	2018年度まで履修可
自閉症教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
言語障害教育	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
視覚障害教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
障害者教育実習の事前指導	3年以上			1	SR				◎	2007年度のみ開講
障害者教育実習の事後指導	3年以上			1	R				◎	2007年度のみ開講
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)				◎	2018年度まで履修可
障害者教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	2018年度まで履修可

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、
特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、
科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4) 平成25年3月までに「総合演習」を単位修得した高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の
単位修得は要しない。平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)
取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得が必要である。

(注5) 平成18年度の2・3年次編入学者はこの課程表(別表1－2)を適用する。

［別表１－３］　社会福祉学科　平成19～20年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
基礎英作文	1年以上		2		SR					2006年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR			◎		2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　28単位必修										
福祉社会学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉法学	1年以上	4			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
医学一般	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	◎		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目）　78単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
コミュニケーション障害教育	3年以上		2		R				◎	2014年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			◎		
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
介護概論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR			◎		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR			◎		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習指導	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術現場実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害者教育総論	2年以上		4		R or SR				◎	2007年度のみ履修登録可
障害者教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
病弱者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の心理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
知的障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由教育	2年以上		4		R				◎	2007年度のみ履修登録可
肢体不自由教育	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育	2年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育総論	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
重複障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
自閉症教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
言語障害教育	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
視覚障害教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
産業心理学	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
組織心理学	2年以上		1		S					2015年度まで履修可
人間関係論	1年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-					
(資格科目)										
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職論	1年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育原理	1年以上			4	R or SR			◎		2018年度まで履修可
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
総合演習(注4)	3年以上			2	SR			◎		2013年度まで履修可
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職実践演習(高)(注4)	4年			2	SR			◎		2017年度まで履修可
障害者教育実習の事前指導	3年以上			1	SR				◎	2017年度まで履修可
障害者教育実習の事後指導	3年以上			1	R				◎	2017年度まで履修可
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)				◎	2017年度まで履修可
障害者教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	2017年度まで履修可

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4) 平成25年3月までに「総合演習」を単位修得した高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得は要しない。平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習(高)」の単位修得が必要である。

(注5) 平成19・20年度の2・3年次編入学者はこの課程表(別表1－3)を適用する。

［別表１－４］　社会福祉学科　平成21～23年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR			◎		2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
特講(キャリアデザイン)	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　16単位必修										
福祉法学	2年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○	※		
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（専門選択科目）　90単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
コミュニケーション障害教育	3年以上		2		R				◎	2014年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上		2		R or SR	●	○	※		
福祉思想論	1年以上		2		R					
医学一般	2年以上		2		R or SR	●	○	◎		
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR			※		
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
介護概論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
介護技術	1年以上		2		SR			◎		2018年度まで履修可
生活行動と人体	2年以上		2		R			◎		2018年度まで履修可
障害の理解	1年以上		1		R			◎		2018年度まで履修可
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
老年心理学	1年以上		4		R or SR			▲		2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR	●				
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR	●	○	◎		
福祉経営論	3年以上		2		R or SR	●		◎		
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR	●	○			
就労支援サービス論	3年以上		1		S	●				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR	●				
社会福祉援助技術演習A	2年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習B	3年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習C	4年		3		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導A	2年以上		1		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導B	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習	4年		6		SR+実習科目		○			
障害者教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
病弱者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の心理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
知的障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由教育	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育	2年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育総論	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
重複障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
自閉症教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
言語障害教育	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
視覚障害教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
産業心理学	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
組織心理学	2年以上		1		S					2015年度まで履修可
人間関係論	1年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					
（資格科目）										
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職論	1年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育原理	1年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
総合演習(注4)	3年以上			2	SR			◎		2013年度まで履修可
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職実践演習(高)(注5)	4年			2	SR			◎		2017年度まで履修可
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)				◎	2017年度まで履修可
障害者教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	2017年度まで履修可

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)欄　◎※＝平成21・22年度入学者必要科目　◎▲＝平成23年度以降入学者必要科目

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、
特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、
科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4) 平成22年度の2・3年次編入学者・平成23年度の3年次編入学者は、平成25年3月までに「総合演習」を
単位修得すれば「教職実践演習(高)」の単位修得は要しない。

（注5） 平成22年度以降の1年次編入学者、平成23年度の2年次入学者は、平成25年3月までに「総合演習」を単位取得しなかった5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習（高）」の単位修得が必要である。

（注6） 平成21～23年度の2・3年次編入学者はこの課程表（別表1－4）を適用する。

［別表１－５］　社会福祉学科　平成24～26年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR			◎		2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR			◎		
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R			◎		2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR			◎		2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(キャリアデザイン)	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　16単位必修										
福祉法学	2年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○	◎		
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○			
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
（専門選択科目）　90単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上		2		R or SR	●	○			
福祉思想論	1年以上		2		R					
医学一般	2年以上		2		R or SR	●	○	◎		
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR	●		◎		
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●	○	◎		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
介護概論	1年以上		2		R or SR	●		◎		
介護技術	1年以上		2		SR			◎		2018年度まで履修可
生活行動と人体	2年以上		2		R			◎		2018年度まで履修可
障害の理解	1年以上		1		R			◎		2018年度まで履修可
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR			◎		
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
老年心理学	1年以上		4		R or SR			◎		2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	●		◎		
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR	●				
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR	●	○	◎		
福祉経営論	3年以上		2		R or SR	●		◎		
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR	●	○			
就労支援サービス論	3年以上		1		S	●				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR	●				
社会福祉援助技術演習A	2年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習B	3年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習C	4年		3		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導A	2年以上		1		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導B	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR		○			
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R or SR		○			
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR		○			
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習A	2年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助演習B	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助演習C	4年		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習指導A	3年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習指導B	4年		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習A	3年以上		2		実習科目		○			
精神保健福祉援助実習B	4年		2		実習科目		○			
障害者教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
知的障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
病弱者の心理、生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の心理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害者の生理・病理	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
知的障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	2018年度まで履修可
肢体不自由教育	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育	2年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
聴覚障害教育	2年以上		4		R or SR				◎	2018年度まで履修可
病弱教育総論	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
重複障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
発達障害教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
自閉症教育総論	3年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
言語障害教育	3年以上		2		R				◎	2018年度まで履修可
コミュニケーション障害教育	3年以上		2		R				◎	2014年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保	高福	特支	
視覚障害教育総論	2年以上		2		R or SR				◎	2018年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
産業心理学	2年以上		1		S					2010年度まで履修可
組織心理学	2年以上		1		S					2015年度まで履修可
人間関係論	1年以上		1		S					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					
（資格科目）										
介護実習事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
介護実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職論	1年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育原理	1年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
高等学校教育課程の意義と編成	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
福祉科の指導法	2年以上			4	R			◎		2018年度まで履修可
特別活動の指導法	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
教育方法論(視聴覚教育等を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
生徒指導論(進路指導を含む)	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
カウンセリング	2年以上			2	R			◎		2018年度まで履修可
総合演習(注3)	3年以上			2	SR			◎		2013年度まで履修可
教育実習の事前事後指導	3年以上			1	SR			◎		2017年度まで履修可
教育実習	3年以上			2	実習科目			◎		2017年度まで履修可
教職実践演習(高)	4年			2	SR			◎		2017年度まで履修可
障害者教育実習の事前・事後指導	3年以上			1	SR(特例R)				◎	2017年度まで履修可
障害者教育実習	3年以上			2	実習科目				◎	2017年度まで履修可

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格、
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)、特支＝特別支援学校教諭一種免許状取得に必要な科目を示す。
高福＝高等学校教諭一種免許状(福祉)欄　◎＝平成23年度以降入学者必要科目

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、高等学校教諭一種免許状(福祉)、
特別支援学校教諭一種免許状、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、
科目を履修し単位を修得しなければならない。

（注3） 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

（注4） 平成24年度の入学者は、5条別表1による高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は「教職実践演習（高）」の単位修得が必要である。

（注5） 平成24～27年度の2・3年次編入学者、平成28年度の3年次編入学者は、この課程表(別表1－5)を適用する。

［別表１－６］ 社会福祉学科　平成27～平成29年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
（共通基礎科目） 18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度のみ履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
特講(キャリアデザイン)	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目） 16単位必修										
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○			
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○			
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
福祉法学	2年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目） 90単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます)										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上		2		R or SR	●	○			
医学一般	2年以上		2		R or SR	●	○			
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR	●	○			
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●	○			

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR	●	○			
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	●				
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR	●				
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR	●				
福祉経営論	3年以上		2		R or SR	●				
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR	●				
介護概論	1年以上		2		R or SR	●				
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR	●				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR	●				
就労支援サービス論	3年以上		1		S	●				
社会福祉援助技術演習A	2年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習B	3年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習C	4年		3		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導A	2年以上		1		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導B	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR		○			
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習A	2年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助演習B	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助演習C	4年		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習指導A	3年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習A	3年以上		2		実習科目		○			
精神保健福祉援助実習指導B	4年		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習B	4年		2		実習科目		○			
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
家族法	2年以上		4		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
障害の理解	1年以上		1		R					2018年度まで履修可
生活行動と人体	2年以上		2		R					2018年度まで履修可
介護技術	1年以上		2		SR					2018年度まで履修可
心理学概論	1年以上		4		R or SR					
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
生涯発達心理学	1年以上		4		R or SR					
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
臨床心理学	2年以上		4		R or SR					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講（キャリアチェンジ）	1年以上		2		S					
特講（防災士研修講座）	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					

（注1）資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目を示す。

（注2）社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

（注3）履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

（注4）　平成28年度～平成29年度までの2年次編入学者、平成28年度10月生～平成29年度までの3年次編入学者は、
この課程表(別表1－6)を適用する。

［別表１－７］ 社会福祉学科　平成30～令和2年度の入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講（地域と生活）	1年以上		1		S					
特講（3.11以降の社会を考える）	1年以上		1		S					
特講（キャリアデザイン）	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　16単位必修										
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4			R or SR	●	○			
地域福祉論	2年以上	4			R or SR	●	○			
社会保障論	3年以上	4			R or SR	●	○			
公的扶助論	3年以上	2			R or SR	●	○			
福祉法学	2年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目）　90単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上		2		R or SR	●	○			
医学一般	2年以上		2		R or SR	●	○			
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR	●	○			
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR	●	○			
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR	●	○			
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	●				
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR	●				
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR	●				
福祉経営論	3年以上		2		R or SR	●				
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR	●				
介護概論	1年以上		2		R or SR	●				
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR	●				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR	●				
就労支援サービス論	3年以上		1		S	●				
社会福祉援助技術演習A	2年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習B	3年以上		3		SR	●				
社会福祉援助技術演習C	4年		3		SR	●				

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
社会福祉援助技術実習指導A	2年以上		1		SR	●				
社会福祉援助技術実習指導B	4年		2		SR	●				
社会福祉援助技術実習	4年		4		実習科目	●				
精神保健学	2年以上		4		R or SR		○			
精神医学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR		○			
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		○			
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR		○			
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R or SR		○			
精神保健福祉援助演習A	2年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助演習B	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉援助演習C	4年		2		SR		○			
精神保健福祉援助実習指導A	3年以上		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習A	3年以上		2		実習科目		○			
精神保健福祉援助実習指導B	4年		1		SR		○			
精神保健福祉援助実習B	4年		2		実習科目		○			
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
家族法	2年以上		4		R or SR					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
介護技術	1年以上		2		SR					2018年度まで履修可
心理学概論A	1年以上		2		R or SR					
心理学概論B	1年以上		2		R or SR					
社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学）	1年以上		2		R or SR					
社会・集団・家族心理学B（家族心理学）	1年以上		2		R or SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達心理学	2年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
教育・学校心理学A（教育心理学）	1年以上		2		R or SR					
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
臨床心理学概論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講（キャリアチェンジ）	1年以上		2		S					
特講（防災士研修講座）	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					

（注1） 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目を示す。

（注2） 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

（注3） 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

（注4） 平成30年度～令和3年度の2年次編入学者、平成30年度～令和4年度3年次編入学者は、この課程表(別表1－7)を適用する。

［別表１－８］　社会福祉学科　令和3～令和6年度の入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講（地域と生活）	1年以上		1		S					
特講（キャリアデザイン）	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　16単位必修										
医学概論	2年以上	2			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会学と社会システム	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論A	2年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論B	2年以上	2			R or SR	●	○			
ソーシャルワークの基盤と専門職	2年以上	2			R or SR	●	○			
社会保障論Ⅰ	3年以上	2			R or SR	●	○			
権利擁護を支える法制度	2年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目）　90単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉調査の基礎	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2年以上		2		R or SR	●				
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2年以上		2		R or SR	●				
地域福祉と包括的支援体制A	2年以上		2		R or SR	●	○			
地域福祉と包括的支援体制B	2年以上		2		R or SR	●	○			
福祉サービスの組織と経営	3年以上		2		R or SR	●				
高齢者福祉	1年以上		2		R or SR	●				
障害者福祉	1年以上		2		R or SR	●	○			
児童・家庭福祉	1年以上		2		R or SR	●				
社会保障論Ⅱ	3年以上		2		R or SR	●	○			
公的扶助論	3年以上		2		R or SR	●				
保健医療と福祉	3年以上		2		R or SR	●				
刑事司法と福祉	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワーク演習	2年以上		2		SR	●	○			

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
ソーシャルワーク演習Ⅰ	3年以上		3		SR	●				
ソーシャルワーク演習Ⅱ	4年		3		SR	●				
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3年以上		2		SR	●				
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	4年		2		SR	●				
ソーシャルワーク実習Ⅰ	3年以上		2		実習科目	●				
ソーシャルワーク実習Ⅱ	4年		4		実習科目	●				
精神医学と精神医療Ⅰ	3年以上		2		R or SR		○			
精神医学と精神医療Ⅱ	3年以上		2		R		○			
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2年以上		2		R		○			
精神保健福祉の原理Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の原理Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅰ	3年以上		2		R or SR		○			
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅱ	3年以上		2		R or SR		○			
精神障害リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉制度論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉演習Ⅰ	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉演習Ⅱ	4年		2		SR		○			
精神保健福祉実習指導Ⅰ	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉実習指導Ⅱ	4年		2		SR		○			
精神保健福祉実習Ⅰ	3年以上		3		実習科目		○			
精神保健福祉実習Ⅱ	4年		2		実習科目		○			
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
介護論	1年以上		2		R or SR					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
家族法	2年以上		4		R or SR					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
心理学概論A	1年以上		2		R or SR					
心理学概論B	1年以上		2		R or SR					
社会・集団・家族心理学A(社会・集団心理学)	1年以上		2		R or SR					
社会・集団・家族心理学B(家族心理学)	1年以上		2		R or SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
発達心理学	2年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育・学校心理学A（教育心理学）	1年以上		2		R or SR					
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
臨床心理学概論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
心理的アセスメントⅠ	2年以上		2		R or SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
学習・言語心理学	2年以上		2		R or SR					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講（キャリアチェンジ）	1年以上		2		S					
特講（防災士研修講座）	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					

（注1）資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目を示す。

（注2）社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

（注3）履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

（注4）令和4～6年度の2年次編入学者、令和5～6年度以降の3年次編入学者は、この課程表(別表1－8)を適用する。

［別表１－９］ 社会福祉学科　令和７年度以降の入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
（共通基礎科目） 18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講（地域と生活）	1年以上		1		S					
特講（キャリアデザイン）	1年以上		2		S					2026年度より開講
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目） 16単位必修										
医学概論	2年以上	2			R or SR	●	○			
福祉心理学	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会学と社会システム	1年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論A	2年以上	2			R or SR	●	○			
社会福祉原論B	2年以上	2			R or SR	●	○			
ソーシャルワークの基盤と専門職	2年以上	2			R or SR	●	○			
社会保障論Ⅰ	3年以上	2			R or SR	●	○			
権利擁護を支える法制度	2年以上	2			R or SR	●	○			
（専門選択科目） 90単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目の単位数に含めます）										
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2年以上		2		R or SR	●				
社会福祉調査の基礎	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2年以上		2		R or SR	●				
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2年以上		2		R or SR	●				
地域福祉と包括的支援体制A	2年以上		2		R or SR	●	○			
地域福祉と包括的支援体制B	2年以上		2		R or SR	●	○			
福祉サービスの組織と経営	3年以上		2		R or SR	●				
高齢者福祉	1年以上		2		R or SR	●				
障害者福祉	1年以上		2		R or SR	●	○			
児童・家庭福祉	1年以上		2		R or SR	●				
社会保障論Ⅱ	3年以上		2		R or SR	●	○			
公的扶助論	3年以上		2		R or SR	●				
保健医療と福祉	3年以上		2		R or SR	●				
刑事司法と福祉	2年以上		2		R or SR	●	○			
ソーシャルワーク演習	2年以上		2		SR	●	○			

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
ソーシャルワーク演習Ⅰ	3年以上		3		SR	●				
ソーシャルワーク演習Ⅱ	4年		3		SR	●				
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3年以上		2		SR	●				
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	4年		2		SR	●				
ソーシャルワーク実習Ⅰ	3年以上		2		実習科目	●				
ソーシャルワーク実習Ⅱ	4年		4		実習科目	●				
精神医学と精神医療Ⅰ	3年以上		2		R or SR		○			
精神医学と精神医療Ⅱ	3年以上		2		R		○			
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2年以上		2		R		○			
精神保健福祉の原理Ⅰ	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉の原理Ⅱ	2年以上		2		R or SR		○			
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅰ	3年以上		2		R or SR		○			
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅱ	3年以上		2		R or SR		○			
精神障害リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉制度論	2年以上		2		R or SR		○			
精神保健福祉演習Ⅰ	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉演習Ⅱ	4年		2		SR		○			
精神保健福祉実習指導Ⅰ	3年以上		2		SR		○			
精神保健福祉実習指導Ⅱ	4年		2		SR		○			
精神保健福祉実習Ⅰ	3年以上		3		実習科目		○			
精神保健福祉実習Ⅱ	4年		2		実習科目		○			
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
介護論	1年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
心理学概論A	1年以上		2		R or SR					
心理学概論B	1年以上		2		R or SR					
社会・集団・家族心理学A(社会・集団心理学)	1年以上		2		R or SR					
社会・集団・家族心理学B(家族心理学)	1年以上		2		R or SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					2026年度より開講
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達心理学	2年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育・学校心理学A(教育心理学)	1年以上		2		R or SR					
教育・学校心理学B(学校心理学)	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
臨床心理学概論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		社福	精保			
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
心理的アセスメントⅠ	2年以上		2		R or SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
学習・言語心理学	2年以上		2		R or SR					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					2026年度より開講
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		4		卒業研究					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、社福＝社会福祉士国家試験受験資格、精保＝精神保健福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目を示す。

(注2) 社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別表に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

(注3) 履修方法:R　レポート合格＋科目修了試験合格　で単位を修得する科目
履修方法:SR　スクーリング受講＋スクーリング試験合格＋レポート合格　で単位を修得する科目
履修方法:Ror SR　　履修方法:RかSR　いずれの方法で単位を修得してもよい科目
履修方法:S　スクーリング受講のみで単位を修得する科目

(注4)　令和7年度以降の2・3年次編入学者は、この課程表(別表1－9)を適用する。

［別表２－１］　福祉心理学科　平成14～17年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目				備　　考
		必修	選択	自由		精神保健福祉士国家試験受験資格				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
文学入門	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
数の世界	1年以上		4		R					2011年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
基礎英作文	1年以上		2		SR					2006年度まで履修可
情報英語	1年以上		2		SR					2007年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					201年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目 精神保健福祉士国家試験受験資格				備　考
		必修	選択	自由						
（専門必修科目）　18単位必修										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
環境心理学	2年以上	2			R or SR					2018年度まで履修可
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
（専門選択必修科目）　2単位以上選択履修										
心理学実験Ⅰ	1年以上		2		SR					
心理学実験Ⅱ	1年以上		2		SR					
（専門選択科目Ａ群）　34単位以上を選択履修（ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ａ群の単位数に含めます）										
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
心理学実験Ⅲ	3年以上		2		SR					
心理学研究法Ⅱ	2年以上		2		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
人格心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
社会心理学	1年以上		2		R or SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					2017年度まで履修可
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
心理療法各論	2年以上		1		R					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目 精神保健福祉士国家試験受験資格				備　考
		必修	選択	自由						
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉社会学	1年以上		4		R or SR	○				
福祉法学	1年以上		4		R or SR	○				
児童福祉論	1年以上		4		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR	○				
地域福祉論	2年以上		4		R or SR	○				
医学一般	2年以上		4		R or SR	○				
介護概論	2年以上		4		R or SR					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
社会保障論	3年以上		4		R or SR	○				
公的扶助論	3年以上		2		R or SR	○				
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR	○				
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR	○				
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR	○				
精神保健学	2年以上		4		R or SR	○				
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR	○				
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR	○				
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR	○				
精神医学	3年以上		4		R or SR	○				
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
社会保険論	3年以上		2		R					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
福祉計画法	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状指定科目 精神保健福祉士国家試験受験資格				備　　考
		必修	選択	自由						
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R					2018年度まで履修可
障害児の生理・病理	3年以上		4		R					2018年度まで履修可
障害児の教育課程	3年以上		2		R					2018年度まで履修可
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		－					

(注1) 資格・免許状指定科目欄は、精神保健福祉士国家試験受験資格に必要な科目を示す。
ただし、本表記載以外に「精神保健福祉援助演習」「精神保健福祉援助実習」の単位修得も必要である。

(注2)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、
科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、
日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規
に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注3)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、
平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。
また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は
専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
・専門必修科目18単位必修
・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)
・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

［別表２－２］ 福祉心理学科　平成18年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目） 18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
基礎英作文	1年以上		2		SR					2006年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目） 18単位必修										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
（専門選択必修科目）　2単位以上選択履修										
心理学実験Ⅰ	1年以上		2		SR					
心理学実験Ⅱ	1年以上		2		SR					
（専門選択科目Ａ群）　34単位以上を選択履修（ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ａ群の単位数に含めます）										
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
心理学研究法Ⅱ	2年以上		2		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
人格心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					2017年度まで履修可
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
心理療法各論	2年以上		1		R					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状	備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目	
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR		
福祉社会学	1年以上		4		R or SR		
福祉法学	1年以上		4		R or SR		
児童福祉論	1年以上		4		R or SR		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR		
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR		
地域福祉論	2年以上		4		R or SR		
医学一般	2年以上		4		R or SR		
介護概論	2年以上		4		R or SR		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S		
社会保障論	3年以上		4		R or SR		
公的扶助論	3年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		
精神保健学	2年以上		4		R or SR		
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		
精神医学	3年以上		4		R or SR		
福祉思想論	1年以上		2		R		
公衆衛生学	2年以上		4		R		
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR		
社会保険論	3年以上		2		R		
NPO論	1年以上		2		R or SR		
社会病理学	3年以上		4		R		2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR		
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR		
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR		
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR		
福祉計画法	2年以上		2		R or SR		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR		
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR		
就労支援サービス論	3年以上		1		S		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR		
家族法	2年以上		4		R or SR		
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR		
障害児教育Ⅰ	2年以上		4		R or SR		2018年度まで履修可
障害児教育Ⅱ	2年以上		2		R		2018年度まで履修可
障害児の生理・病理	3年以上		4		R		2018年度まで履修可
障害児の教育課程	3年以上		2		R		2018年度まで履修可
障害児の指導法	2年以上		4		R or SR		2018年度まで履修可
人的資源論	2年以上		1		S		2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R		2016年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)

・専門必修科目18単位必修

・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)

・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)

・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

(注3)　平成18年度の2・3年次編入学者はこの課程表(別表2－2)を適用する。

［別表２－３］　福祉心理学科　平成19～20年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R					2018年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
基礎英作文	1年以上		2		SR					2006年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　18単位必修										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
（専門選択必修科目）　2単位以上選択履修										
心理学実験Ⅰ	1年以上		2		SR					
心理学実験Ⅱ	1年以上		2		SR					
（専門選択科目Ａ群）　34単位以上を選択履修（ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ａ群の単位数に含めます）										
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
心理学研究法Ⅱ	2年以上		2		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
人格心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					2017年度まで履修可
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
心理療法各論	2年以上		1		R					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状	備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目	
福祉機器論	2年以上		4		R or SR		2013年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR		
福祉社会学	1年以上		4		R or SR		
福祉法学	1年以上		4		R or SR		
児童福祉論	1年以上		4		R or SR		
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR		
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR		
地域福祉論	2年以上		4		R or SR		
医学一般	2年以上		4		R or SR		
介護概論	2年以上		4		R or SR		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S		
社会保障論	3年以上		4		R or SR		
公的扶助論	3年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		
精神保健学	2年以上		4		R or SR		
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR		
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		
精神医学	3年以上		4		R or SR		
福祉思想論	1年以上		2		R		
公衆衛生学	2年以上		4		R		
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR		
社会保険論	3年以上		2		R		
NPO論	1年以上		2		R or SR		
社会病理学	3年以上		4		R		2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR		
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR		
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR		
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR		
福祉計画法	2年以上		2		R or SR		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR		
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR		
就労支援サービス論	3年以上		1		S		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR		
家族法	2年以上		4		R or SR		
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR		
人的資源論	2年以上		1		S		2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R		2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R		2016年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R		
基礎演習	1年以上		1		S		
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR		

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)

・専門必修科目18単位必修

・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)

・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)

・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

(注3)　平成19・20年度の2・3年次編入学者はこの課程表(別表2－3)を適用する。

［別表２－４］　福祉心理学科　平成21～23年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
特講(キャリアデザイン)	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　18単位必修										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2			R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（専門選択必修科目）　2単位以上選択履修										
心理学実験Ⅰ	1年以上		2		SR					
心理学実験Ⅱ	1年以上		2		SR					
（専門選択科目Ａ群）　34単位以上を選択履修（ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ａ群の単位数に含めます）										
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
心理学研究法Ⅱ	2年以上		2		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					2017年度まで履修可
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
心理学的支援法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅢ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					
組織心理学	2年以上		1		S					
人間関係論	1年以上		1		S					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉社会学	1年以上		4		R or SR					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
福祉法学	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
医学一般	2年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR					
介護技術	3年以上		2		SR					2018年度まで履修可
生活行動と人体	2年以上		2		R					2018年度まで履修可
障害の理解	1年以上		1		R					2018年度まで履修可
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上		2		R or SR					
精神保健学	2年以上		4		R or SR					
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR					
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR					
精神医学	3年以上		4		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
社会病理学	3年以上		4		R					2011年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR					
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR					
福祉経営論	3年以上		2		R or SR					
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格、社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を修得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)

・専門必修科目18単位必修

・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)

・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)

・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

(注3)　平成21～23年度の2・3年次編入学者はこの課程表(別表2－4)を適用する。

［別表２－５］ 福祉心理学科　平成24～26年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目） 18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		2		SR					2014年度まで履修可
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
観光と文化	1年以上		4		R or SR					2016年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
福祉と生活	1年以上		2		R					2015年度まで履修可
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
特講(キャリアデザイン)	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目） 18単位必修										
心理学概論	1年以上	4			R or SR					
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2			R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（専門選択必修科目）　2単位以上選択履修										
心理学実験Ⅰ	1年以上		2		SR					
心理学実験Ⅱ	1年以上		2		SR					
（専門選択科目Ａ群）　34単位以上を選択履修（ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ａ群の単位数に含めます）										
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
心理学研究法Ⅱ	2年以上		2		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					2017年度まで履修可
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
心理療法	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
心理学的支援法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
産業心理学	2年以上		1		S					2014年度以降開講なし
組織心理学	2年以上		1		S					2014年度以降開講なし
人間関係論	1年以上		1		S					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
認知症介護論	1年以上		1		S					
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR					
福祉社会学	1年以上		4		R or SR					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
福祉法学	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
医学一般	2年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR					
介護技術	1年以上		2		SR					2018年度まで履修可
生活行動と人体	2年以上		2		R					2018年度まで履修可
障害の理解	1年以上		1		R					2018年度まで履修可
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR					
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R or SR					
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR					
精神保健学	2年以上		4		R or SR					
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR					
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR					
精神医学	3年以上		4		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR					
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR					
福祉機器論	2年以上		4		R or SR					2013年度まで履修可
福祉経営論	3年以上		2		R or SR					
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
家族法	2年以上		4		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
人的資源論	2年以上		1		S					2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R					2016年度まで履修可
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
基礎演習	1年以上		1		S					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR					2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR					2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目					2017年度まで履修可
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
認定心理士の資格を修得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。
産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。

(注3)平成24～27年度の2・3年次編入学者、 平成28年度の3年次編入学者は、この課程表(別表2－5)を適用する。

［別表２－６］　福祉心理学科　平成27～平成29年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		1		S					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理Ⅰ	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
福祉と経済	1年以上		4		R or SR					2019年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
人間と教育	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR					2019年度まで履修可
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
健康科学	1年以上		2		R					2019年度まで履修可
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツ(バーンゴルフ)	1年以上		1		SR					2016年度のみ履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR					2017年度まで履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講(現代社会論)	1年以上		1		S					2015年度のみ履修可
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S					
特講(地域と生活)	1年以上		1		S					
特講(3.11以降の社会を考える)	1年以上		1		S					
特講(キャリアデザイン)	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　18単位必修										
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学概論	1年以上	4			R or SR					
心理学研究法Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
社会心理学	1年以上	2			R or SR					
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR					
臨床心理学	2年以上	4			R or SR					
（専門選択必修科目）　2単位以上選択履修										
心理学実験Ⅰ	1年以上		2		SR					
心理学実験Ⅱ	1年以上		2		SR					
（専門選択科目Ａ群）　34単位以上を選択履修(ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ａ群の単位数に含めます)										
心理学研究法Ⅱ	2年以上		2		SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
家族心理学	1年以上		2		R or SR					
産業心理学	1年以上		2		SR					2017年度まで履修可
人間関係論	1年以上		1		S					
環境心理学	2年以上		2		R or SR					2018年度まで履修可
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育心理学	1年以上		2		R or SR					
障害児の心理	2年以上		4		R or SR					2018年度まで履修可
教育・学校心理学B(学校心理学)	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
人格心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
心理療法	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
心理学的支援法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
心理療法各論	2年以上		1		R					
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR					2017年度まで履修可
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1		S					
産業カウンセリングⅡ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
認知心理学	2年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
学習心理学	2年以上		2		R or SR					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
福祉法学	2年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状	備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目	
福祉社会学	1年以上		4		R or SR		
医学一般	2年以上		2		R or SR		
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR		
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR		
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR		
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR		
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR		
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR		
福祉経営論	3年以上		2		R or SR		
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR		
介護概論	1年以上		2		R or SR		
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR		
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR		
就労支援サービス論	3年以上		1		S		
精神保健学	2年以上		4		R or SR		
精神医学	3年以上		4		R or SR		
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR		
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR		
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR		
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR		
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R or SR		
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R		
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR		
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S		
認知症介護論	1年以上		1		S		
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR		
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR		
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S		
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR		
NPO論	1年以上		2		R or SR		
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR		
公衆衛生学	2年以上		4		R		
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR		
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR		
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR		
福祉思想論	1年以上		2		R		
家族法	2年以上		4		R or SR		
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR		
国際福祉論	3年以上		4		R		
人的資源論	2年以上		1		S		2016年度まで履修可
労働法	3年以上		1		R		2016年度まで履修可
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R		2016年度まで履修可
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR		2017年度まで履修可
レクリエーション実技	3年以上		2		SR		2017年度まで履修可
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目		2017年度まで履修可
障害の理解	1年以上		1		R		2018年度まで履修可

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
生活行動と人体	2年以上		2		R					2018年度まで履修可
介護技術	1年以上		2		SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
認定心理士の資格を修得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。
産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)専門必修科目、専門選択必修科目、および「卒業研究」を除く専門選択科目A群の科目は、配当年次にかかわらず1年次から履修することが可能です。

(注3)平成28年度～平成29年度までの2年次編入学者、平成28年度10月生～平成29年度までの3年次編入学者は、この課程表(別表2－6)を適用する。

［別表２－７］　福祉心理学科　平成30～令和2年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講（地域と生活）	1年以上		1		S					
特講（3.11以降の社会を考える）	1年以上		1		S					
特講（キャリアデザイン）	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　15単位必修										
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学概論A	1年以上	2			R or SR					
心理学概論B	1年以上	2			R or SR					
心理学実験ＩA	1年以上	1			SR					
心理学研究法A	2年以上	2			R or SR					
社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学）	1年以上	2			R or SR					
発達心理学	2年以上	2			R or SR					
臨床心理学概論Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
（専門選択科目Ａ群）　39単位以上を選択履修										
心理学実験ＩB	1年以上		1		SR					
心理学実験ⅡA	2年以上		1		SR					
心理学実験ⅡB	2年以上		1		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
社会・集団・家族心理学B（家族心理学）	1年以上		2		R or SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR					2022年度まで履修可
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育・学校心理学A（教育心理学）	1年以上		2		R or SR					
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					
心理的アセスメントⅠ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
臨床心理学概論Ⅱ	3年以上		1		R					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
心理学的支援法Ⅲ	3年以上		1		R					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
学習・言語心理学	2年以上		2		R or SR					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR					
地域福祉論	2年以上		4		R or SR					
社会保障論	3年以上		4		R or SR					
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
福祉法学	2年以上		2		R or SR					
福祉社会学	1年以上		4		R or SR					
人体の構造と機能及び疾病	2年以上		2		R or SR					
福祉行財政と福祉計画	3年以上		2		R or SR					
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR					
保健医療サービス論	3年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR					
社会福祉援助技術論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉援助技術論B	2年以上		2		R or SR					
社会調査の基礎	3年以上		2		R or SR					
福祉経営論	3年以上		2		R or SR					
高齢者福祉論	1年以上		2		R or SR					
介護概論	1年以上		2		R or SR					
児童・家庭福祉論	1年以上		4		R or SR					
更生保護制度論	2年以上		1		R or SR					
就労支援サービス論	3年以上		1		S					
精神保健学	2年以上		4		R or SR					
精神疾患とその治療Ⅰ	3年以上		2		R or SR					
精神疾患とその治療Ⅱ	3年以上		2		R					
精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉の理論	2年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR					
精神保健福祉のサービス	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉の制度	3年以上		2		R or SR					
精神障害者の生活支援システム	2年以上		1		R or SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
家族法	2年以上		4		R or SR					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
介護技術	1年以上		2		SR					2018年度まで履修可
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
公認心理師の資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得なければならない。
認定心理士の資格を修得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成30年度～令和3年度の2年次編入学者、平成30年度～令和4年度の3年次編入学者は、この課程表(別表2－7)を適用する。

［別表２－８］　福祉心理学科　令和3～令和6年度入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講（地域と生活）	1年以上		1		S					
特講（キャリアデザイン）	1年以上		2		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　15単位必修										
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学概論A	1年以上	2			R or SR					
心理学概論B	1年以上	2			R or SR					
心理学実験ＩA	1年以上	1			SR					
心理学研究法A	2年以上	2			R or SR					
社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学）	1年以上	2			R or SR					
発達心理学	2年以上	2			R or SR					
臨床心理学概論Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
（専門選択科目Ａ群）　39単位以上を選択履修										
心理学実験ＩB	1年以上		1		SR					
心理学実験ⅡA	2年以上		1		SR					
心理学実験ⅡB	2年以上		1		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
社会・集団・家族心理学B（家族心理学）	1年以上		2		R or SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育・学校心理学A（教育心理学）	1年以上		2		R or SR					
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
心理的アセスメントⅠ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
臨床心理学概論Ⅱ	3年以上		1		R					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
心理学的支援法Ⅲ	3年以上		1		R					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
学習・言語心理学	2年以上		2		R or SR					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		8		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
社会学と社会システム	1年以上		2		R or SR					
人体の構造と機能及び疾病	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論B	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの基盤と専門職	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2年以上		2		R or SR					
社会福祉調査の基礎	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2年以上		2		R or SR					
地域福祉と包括的支援体制A	2年以上		2		R or SR					
地域福祉と包括的支援体制B	2年以上		2		R or SR					
福祉サービスの組織と経営	3年以上		2		R or SR					
高齢者福祉	1年以上		2		R or SR					
障害者福祉	1年以上		2		R or SR					
児童・家庭福祉	1年以上		2		R or SR					
社会保障論Ⅰ	3年以上		2		R or SR					
社会保障論Ⅱ	3年以上		2		R or SR					
権利擁護を支える法制度	2年以上		2		R or SR					
保健医療と福祉	3年以上		2		R or SR					
刑事司法と福祉	2年以上		2		R or SR					
精神疾患とその治療Ⅰ	3年以上		2		R or SR					
精神疾患とその治療Ⅱ	3年以上		2		R					
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2年以上		2		R					
精神保健福祉の原理Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉の原理Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅰ	3年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門) Ⅱ	3年以上		2		R or SR					
精神障害リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉制度論	2年以上		2		R or SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
介護論	1年以上		2		R or SR					
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR					
公衆衛生学	2年以上		4		R					
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
家族法	2年以上		4		R or SR					
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR					
国際福祉論	3年以上		4		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
認定心理士の資格を修得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)令和4～6年度の2年次編入学者、令和5～6年度3年次編入学者は、この課程表(別表2－8)を適用する。

［別表２－９］　福祉心理学科　令和７年度以降入学者適用　　卒業要件単位は１２４単位

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
（共通基礎科目）　18単位以上を選択履修										
禅のこころ	1年以上		1		S					
ボランティア論	1年以上		2		R or SR					
科学的な見方・考え方	1年以上		2		SR					
基礎演習	1年以上		2		SR					
情報処理の基礎	1年以上		2		SR					
データ分析とプレゼンテーション技法	1年以上		2		R or SR					
統計情報を見る眼	1年以上		2		R or SR					
法の基礎	1年以上		2		R or SR					
教育の歴史と思想	1年以上		2		R or SR					
人権と福祉	1年以上		1		S					
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR					
歴史を読み解く	1年以上		2		R or SR					
生命の科学	1年以上		2		R or SR					
睡眠改善学	1年以上		2		R or SR					
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR					
スポーツの心理学	1年以上		2		SR					
特講（地域と生活）	1年以上		1		S					
特講（キャリアデザイン）	1年以上		2		S					2026年度より開講
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		－					
（専門必修科目）　15単位必修										
福祉心理学	1年以上	2			R or SR					
心理学概論A	1年以上	2			R or SR					
心理学概論B	1年以上	2			R or SR					
心理学実験ＩA	1年以上	1			SR					
心理学研究法A	2年以上	2			R or SR					
社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学）	1年以上	2			R or SR					
発達心理学	2年以上	2			R or SR					
臨床心理学概論Ⅰ	2年以上	2			R or SR					
（専門選択科目Ａ群）　39単位以上を選択履修										
心理学実験ＩB	1年以上		1		SR					
心理学実験ⅡA	2年以上		1		SR					
心理学実験ⅡB	2年以上		1		SR					
心理学統計法	2年以上		2		R or SR					
心理学研究法B	3年以上		2		SR					
社会・集団・家族心理学B（家族心理学）	1年以上		2		R or SR					
人間関係論	1年以上		1		S					
産業・組織心理学	2年以上		2		R or SR					
紛争解決の心理学	2年以上		1		S					2026年度より開講
老年心理学A	1年以上		2		R or SR					
老年心理学B	1年以上		2		R or SR					
発達臨床心理学	2年以上		1		S					
教育・学校心理学A（教育心理学）	1年以上		2		R or SR					
教育・学校心理学B（学校心理学）	2年以上		2		R or SR					
障害者・障害児心理学	2年以上		2		R or SR					
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S					
感情・人格心理学	2年以上		2		R or SR					
司法・犯罪心理学	2年以上		2		SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
心理的アセスメントⅠ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
心理学的支援法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
災害・防災心理学	2年以上		1		S					
臨床心理学概論Ⅱ	3年以上		1		R					
心理的アセスメントⅡ	3年以上		1		S					
心理学的支援法Ⅲ	3年以上		1		R					
健康・医療心理学	3年以上		2		R or SR					
カウンセリングⅠ	1年以上		1		S					
カウンセリングⅡ	1年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅰ	2年以上		1		S					
カウンセリング演習Ⅱ	2年以上		1		S					
知覚・認知心理学	2年以上		2		R or SR					
学習・言語心理学	2年以上		2		R or SR					
神経・生理心理学	2年以上		2		R or SR					
福祉心理学演習	4年		2		SR					
特講・福祉心理学	1年以上		1		S					
卒業研究	4年		4		卒業研究					
（専門選択科目Ｂ群）　52単位以上を選択履修（ただし、共通基礎科目、専門選択科目Ａ群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目Ｂ群の単位数に含めます）										
公的扶助論	3年以上		2		R or SR					
社会学と社会システム	1年以上		2		R or SR					
人体の構造と機能及び疾病	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論A	2年以上		2		R or SR					
社会福祉原論B	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの基盤と専門職	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2年以上		2		R or SR					
社会福祉調査の基礎	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2年以上		2		R or SR					
地域福祉と包括的支援体制A	2年以上		2		R or SR					
地域福祉と包括的支援体制B	2年以上		2		R or SR					
福祉サービスの組織と経営	3年以上		2		R or SR					
高齢者福祉	1年以上		2		R or SR					
障害者福祉	1年以上		2		R or SR					
児童・家庭福祉	1年以上		2		R or SR					
社会保障論Ⅰ	3年以上		2		R or SR					
社会保障論Ⅱ	3年以上		2		R or SR					
権利擁護を支える法制度	2年以上		2		R or SR					
保健医療と福祉	3年以上		2		R or SR					
刑事司法と福祉	2年以上		2		R or SR					
精神疾患とその治療Ⅰ	3年以上		2		R or SR					
精神疾患とその治療Ⅱ	3年以上		2		R					
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2年以上		2		R					
精神保健福祉の原理Ⅰ	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉の原理Ⅱ	2年以上		2		R or SR					
ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅰ	3年以上		2		R or SR					

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状				備　　考
		必修	選択	自由		取得指定科目				
ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)Ⅱ	3年以上		2		R or SR					
精神障害リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
精神保健福祉制度論	2年以上		2		R or SR					
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R					
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S					
認知症介護論	1年以上		1		S					
介護論	1年以上		2		R or SR					
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR					
知的障害がある人とのソーシャルワーク	2年以上		1		S					
NPO論	1年以上		2		R or SR					
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR					
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR					
福祉思想論	1年以上		2		R					
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R					
特講(キャリアチェンジ)	1年以上		2		S					2026年度より開講
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S					
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		−					

(注1)社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。
認定心理士の資格を修得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)令和7年度以降の2・3年次編入学者は、この課程表(別表2－9)を適用する。

［別表３－１］　社会福祉士国家試験受験資格に関する指定専門科目（総合福祉学部社会福祉学科）

※平成２０年度迄の入学生適用

厚生労働大臣の指定する 社会福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
＊社会福祉原論	＊社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
＊老人福祉論	＊高齢者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
＊障害者福祉論	＊障害者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
＊児童福祉論	＊児童福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
＊社会保障論 ＊公的扶助論 ＊地域福祉論　} のうち1科目	＊社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
	＊公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
	＊地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
社会福祉援助技術論 （ケースワーク、グループワーク、 コミュニティーワーク及び 社会福祉調査法を含む。）	社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上	2	必修	R or SR
社会福祉援助技術演習	社会福祉援助技術演習Ⅰ	2年以上	2	必修	SR
	社会福祉援助技術演習Ⅱ	3年以上	2	必修	SR
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉援助技術現場実習	4年	4	必修	実習科目
社会福祉援助技術現場実習指導	社会福祉援助技術現場実習指導	4年	2	必修	SR
＊心理学 ＊社会学 ＊法学　} のうち1科目	＊福祉心理学	1年以上	2	必修	R or SR
	＊福祉社会学	1年以上	4	必修	R or SR
	＊福祉法学	1年以上	4	必修	R or SR
医学一般	医学一般	2年以上	4	必修	R or SR
介護概論	介護概論	2年以上	4	必修	R

（注）＊印は、社会福祉士及び介護福祉士法　第7条第2号の規定に基づく社会福祉に関する基礎科目を示す。

［別表３－２］ 社会福祉士国家試験受験資格に関する指定専門科目（総合福祉学部社会福祉学科）

※平成２１～令和２年度の入学生適用

厚生労働大臣の指定する 社会福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
＊人体の構造と機能及び疾病 ＊心理学理論と心理的支援 ＊社会理論と社会システム　のうち1科目	＊医学一般	2年以上	2	1科目以上選択履修	R or SR
	＊福祉心理学	1年以上	2		R or SR
	＊福祉社会学	1年以上	4		R or SR
現代社会と福祉	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
＊社会調査の基礎	＊社会調査の基礎	3年以上	2	必修	R or SR
＊相談援助の基盤と専門職	＊社会福祉援助技術総論	2年以上	4	必修	R or SR
相談援助の理論と方法	社会福祉援助技術論A	2年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉援助技術論B	2年以上	2	必修	R or SR
地域福祉の理論と方法	地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
＊福祉行財政と福祉計画	＊福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	必修	R or SR
＊福祉サービスの組織と経営	＊福祉経営論	3年以上	2	必修	R or SR
＊社会保障	＊社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
＊高齢者に対する支援と介護保険制度	＊高齢者福祉論	1年以上	2	必修	R or SR
	＊介護概論	1年以上	2	必修	R or SR
＊障害者に対する支援と障害者自立支援制度	＊障害者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
＊児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	＊児童・家庭福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
＊低所得者に対する支援と生活保護制度	＊公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
＊保健医療サービス	＊保健医療サービス論	3年以上	2	必修	R or SR
＊就労支援サービス	＊就労支援サービス論	3年以上	1	選択	S
＊権利擁護と成年後見制度　のうち1科目	＊福祉法学	2年以上	2	必修	R or SR
＊更生保護制度	＊更生保護制度論	2年以上	1	選択	R or SR
相談援助演習	社会福祉援助技術演習A	2年以上	3	必修	SR
	社会福祉援助技術演習B	3年以上	3	必修	SR
	社会福祉援助技術演習C	4年	3	必修	SR
相談援助実習指導	社会福祉援助技術実習指導A	3年以上	1	必修	SR
	社会福祉援助技術実習指導B	4年	2	必修	SR
相談援助実習	社会福祉援助技術実習	4年	4	必修	実習

（注）＊印は、社会福祉士及び介護福祉士法第7条第2号の規定に基づく社会福祉に関する基礎科目を示す。

［別表３－３］　社会福祉士国家試験受験資格に関する指定専門科目（総合福祉学部社会福祉学科）

※令和３年度以降の入学生適用

厚生労働大臣の指定する 社会福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
＊医学概論	＊医学概論	2年以上	2	必修	R or SR
＊心理学と心理的支援	＊福祉心理学	1年以上	2	必修	R or SR
＊社会学と社会システム	＊社会学と社会システム	1年以上	2	必修	R or SR
社会福祉の原理と政策	社会福祉原論A	2年以上	2	必修	R or SR
	社会福祉原論B	2年以上	2	必修	R or SR
＊社会福祉調査の基礎	＊社会福祉調査の基礎	2年以上	2	必修	R or SR
＊ソーシャルワークの基盤と専門職	＊ソーシャルワークの基盤と専門職	2年以上	2	必修	R or SR
＊ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	＊ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2年以上	2	必修	R or SR
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
ソーシャルワークの理論と方法(専門)	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2年以上	2	必修	R or SR
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2年以上	2	必修	R or SR
地域福祉と包括的支援体制	地域福祉と包括的支援体制A	2年以上	2	必修	R or SR
	地域福祉と包括的支援体制B	2年以上	2	必修	R or SR
＊福祉サービスの組織と経営	＊福祉サービスの組織と経営	3年以上	2	必修	R or SR
＊社会保障	＊社会保障論Ⅰ	3年以上	2	必修	R or SR
	＊社会保障論Ⅱ	3年以上	2	必修	R or SR
＊高齢者福祉	＊高齢者福祉	1年以上	2	必修	R or SR
＊障害者福祉	＊障害者福祉	1年以上	2	必修	R or SR
＊児童・家庭福祉	＊児童・家庭福祉	1年以上	2	必修	R or SR
＊貧困に対する支援	＊公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
＊保健医療と福祉	＊保健医療と福祉	3年以上	2	必修	R or SR
＊権利擁護を支える法制度	＊権利擁護を支える法制度	2年以上	2	必修	R or SR
＊刑事司法と福祉	＊刑事司法と福祉	2年以上	2	必修	R or SR
＊ソーシャルワーク演習	＊ソーシャルワーク演習	2年以上	2	必修	SR
ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習Ⅰ	3年以上	3	必修	SR
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	4年	3	必修	SR
ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3年以上	2	必修	SR
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	4年	2	必修	SR
ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習Ⅰ	3年以上	2	必修	実習
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	4年	4	必修	実習

（注）＊印は、社会福祉士及び介護福祉士法第7条第2号の規定に基づく社会福祉に関する基礎科目を示す。

［別表４－１］　精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※平成２０年度迄の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
精神医学	精神医学	3年以上	4	必修	R or SR
精神保健学	精神保健学	2年以上	4	必修	R or SR
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	3年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉論	精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	必修	R or SR
＊社会福祉原論	＊社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
＊社会保障論 ＊公的扶助論 ＊地域福祉論　} の内1科目	＊社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
	＊公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
	＊地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
＊精神保健福祉援助技術総論	＊精神保健福祉援助技術総論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	3年以上	2	必修	SR
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習	4年	6	必修	SR＋実習科目
＊医学一般	＊医学一般	2年以上	4	必修	R or SR
＊心理学 ＊社会学 ＊法学　} の内1科目	＊福祉心理学	1年以上	2	必修	R or SR
	＊福祉社会学	1年以上	4	必修	R or SR
	＊福祉法学	1年以上	4	必修	R or SR

(注)＊印は、精神保健福祉士法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

［別表４－２］　精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※平成２１～２３年度の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目		本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
＊人体の構造と機能及び疾病	の内1科目	＊医学一般	2年以上	2	1科目以上選択履修	R or SR
＊心理学理論と心理的支援		＊福祉心理学	1年以上	2		R or SR
＊社会理論と社会システム		＊福祉社会学	1年以上	4		R or SR
＊現代社会と福祉		＊社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	必修	R or SR
＊地域福祉の理論と方法		＊地域福祉論	2年以上	4	必修	R or SR
＊福祉行財政と福祉計画		＊福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	必修	R or SR
＊社会保障		＊社会保障論	3年以上	4	必修	R or SR
＊低所得者に対する支援と生活保護制度		＊公的扶助論	3年以上	2	必修	R or SR
＊保健医療サービス		＊保健医療サービス論	3年以上	2	必修	R or SR
＊権利擁護と成年後見制度		＊福祉法学	2年以上	2	必修	R or SR
精神医学		精神医学	3年以上	4	必修	R or SR
精神保健学		精神保健学	2年以上	4	必修	R or SR
精神科リハビリテーション学		精神科リハビリテーション学	3年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉論		精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	必修	R or SR
		精神保健福祉論Ⅱ	2年以上	2	必修	R or SR
		精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	必修	R or SR
＊精神保健福祉援助技術総論		＊精神保健福祉援助技術総論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助技術各論		精神保健福祉援助技術各論	2年以上	4	必修	R or SR
精神保健福祉援助演習		精神保健福祉援助演習	3年以上	2	必修	SR
精神保健福祉援助実習		精神保健福祉援助実習	4年	6	必修	SR＋実習科目

（注）＊印は、精神保健福祉士法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

［別表４－３］ 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※平成２４～令和２年度の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
＊人体の構造と機能及び疾病 ＊心理学理論と心理的支援 ＊社会理論と社会システム　} の内１科目	＊医学一般	２年以上	2	１科目以上選択履修	R or SR
	＊福祉心理学	１年以上	2		R or SR
	＊福祉社会学	１年以上	4		R or SR
＊現代社会と福祉	＊社会福祉原論(職業指導を含む)	２年以上	4	必修	R or SR
＊地域福祉の理論と方法	＊地域福祉論	２年以上	4	必修	R or SR
＊社会保障	＊社会保障論	３年以上	4	必修	R or SR
＊低所得者に対する支援と生活保護制度	＊公的扶助論	３年以上	2	必修	R or SR
＊福祉行財政と福祉計画	＊福祉行財政と福祉計画	３年以上	2	必修	R or SR
＊保健医療サービス	＊保健医療サービス論	３年以上	2	必修	R or SR
＊権利擁護と成年後見制度	＊福祉法学	２年以上	2	必修	R or SR
＊障害者に対する支援と障害者自立支援制度	＊障害者福祉論	1年以上	4	必修	R or SR
精神疾患とその治療	精神医学	３年以上	4	必修	R or SR
精神保健の課題と支援	精神保健学	２年以上	4	必修	R or SR
＊精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	＊精神保健福祉援助技術総論Ⅰ	２年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神保健福祉援助技術総論Ⅱ	２年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉の理論	２年以上	2	必修	R or SR
	精神科リハビリテーション学	３年以上	4	必修	R or SR
	精神保健福祉援助技術各論	２年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉のサービス	２年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉の制度	３年以上	2	必修	R or SR
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	２年以上	1	必修	R or SR
＊精神保健福祉援助演習（基礎）	＊精神保健福祉援助演習Ａ	２年以上	1	必修	SR
精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ｂ	３年以上	2	必修	SR
	精神保健福祉援助演習Ｃ	４年	2	必修	SR
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ａ	３年以上	1	必修	SR
	精神保健福祉援助実習指導Ｂ	４年	1	必修	SR
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習Ａ	３年以上	2	必修	実習科目
	精神保健福祉援助実習Ｂ	４年	2	必修	実習科目

(注)＊印は、精神保健福祉士法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

［別表４－４］ 精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定専門科目

※令和３年度以降の入学生適用

厚生労働大臣の指定する精神障害者の保健及び福祉に関する科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	本学での履修方法	
＊医学概論	＊医学概論	２年以上	2	必修	R or SR
＊心理学と心理的支援	＊福祉心理学	１年以上	2	必修	R or SR
＊社会学と社会システム	＊社会学と社会システム	１年以上	2	必修	R or SR
＊社会福祉の原理と政策	＊社会福祉原論Ａ	２年以上	2	必修	R or SR
	＊社会福祉原論Ｂ	２年以上	2	必修	R or SR
＊地域福祉と包括的支援体制	＊地域福祉と包括的支援体制Ａ	２年以上	2	必修	R or SR
	＊地域福祉と包括的支援体制Ｂ	２年以上	2	必修	R or SR
＊社会保障	＊社会保障論Ⅰ	３年以上	2	必修	R or SR
	＊社会保障論Ⅱ	３年以上	2	必修	R or SR
＊障害者福祉	＊障害者福祉	１年以上	2	必修	R or SR
＊権利擁護を支える法制度	＊権利擁護を支える法制度	２年以上	2	必修	R or SR
＊刑事司法と福祉	＊刑事司法と福祉	２年以上	2	必修	R or SR
＊社会福祉調査の基礎	＊社会福祉調査の基礎	２年以上	2	必修	R or SR
精神医学と精神医療	精神医学と精神医療Ⅰ	３年以上	2	必修	R or SR
	精神医学と精神医療Ⅱ	３年以上	2	必修	R
現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	２年以上	2	必修	R or SR
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	２年以上	2	必修	R
＊ソーシャルワークの基盤と専門職	＊ソーシャルワークの基盤と専門職	２年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理Ⅰ	２年以上	2	必修	R or SR
	精神保健福祉の原理Ⅱ	２年以上	2	必修	R or SR
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	２年以上	2	必修	R or SR
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	２年以上	2	必修	R or SR
ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅰ	３年以上	2	必修	R or SR
	ソーシャルワークの理論と方法（精神専門）Ⅱ	３年以上	2	必修	R or SR
精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論	２年以上	2	必修	R or SR
精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	２年以上	2	必修	R or SR
＊ソーシャルワーク演習	＊ソーシャルワーク演習	２年以上	2	必修	SR
ソーシャルワーク演習（専門）	精神保健福祉演習Ⅰ	３年以上	2	必修	SR
	精神保健福祉演習Ⅱ	４年	2	必修	SR
ソーシャルワーク実習指導	精神保健福祉実習指導Ⅰ	３年以上	2	必修	SR
	精神保健福祉実習指導Ⅱ	４年	2	必修	SR
ソーシャルワーク実習	精神保健福祉実習Ⅰ	３年以上	3	必修	実習科目
	精神保健福祉実習Ⅱ	４年	2	必修	実習科目

（注）＊印は、精神保健福祉士法第7条第2号の規定に基づく精神障害者の保健及び福祉に関する基礎科目を示す。

［別表５］　教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）

［別表５－１－１］　教職に関する科目　（平成14年度～平成21年度までの入学者適用）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		単位数	本学の開設授業科目	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職論	2	1年以上	R	27単位をすべて履修のこと
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理	4	1年以上	R	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)		教育心理学	2	2年以上	R or SR	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	6	高等学校教育課程の意義と編成	2	2年以上	R	
	各教科の指導法		福祉科の指導法	4	2年以上	R	
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	2	2年以上	R	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法論（視聴覚教育等を含む）	2	2年以上	R	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	4	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2年以上	R	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		カウンセリング	2	2年以上	R	
総合演習		2	総合演習 2)	2	3年以上	SR	
教育実習		3	教育実習の事前事後指導	1	3年以上	SR	
			教育実習	2	3年以上	実習科目	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
日本国憲法		2	法の基礎（日本国憲法を含む）	4	1年以上	R or SR	
体育		2	健康科学	2	1年以上	R	
外国語コミュニケーション		2	コミュニケーション英語	2	1年以上	SR	
情報機器の操作		2	情報処理I	2	1年以上	R or SR	

1）「教職に関する科目」で23単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」の単位に加算します。
教育実習を履修するためには、事前に「教職に関する科目」「教科に関する科目」の大半を履修している必要があります。

2）平成22年3月31日において本課程に在学している者は「総合演習」の単位を修得すれば「教職実践演習」を修得することを要しません。
なお、平成25年3月31日までに「総合演習」の単位を修得しなかった者は、平成25年4月から開講される「教職実践演習」を修得することで「総合演習」を履修したものとみなします。

［別表５］　教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）
［別表５－１－２］　教職に関する科目　（平成22年度～平成26年度の入学者適用）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		単位数	本学の開設授業科目	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）進路選択に資する各種の機会の提供等	2	教職論	2	1年以上	R	27単位をすべて履修のこと
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理	4	1年以上	R or SR	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)		教育心理学	2	2年以上	R or SR	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	6	高等学校教育課程の意義と編成	2	2年以上	R	
	各教科の指導法		福祉科の指導法	4	2年以上	R	
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	2	2年以上	R	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法論（視聴覚教育等を含む）	2	2年以上	R	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	4	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2年以上	R	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		カウンセリング	2	2年以上	R	
教育実習		3	教育実習の事前事後指導	1	3年以上	SR	
			教育実習	2	3年以上	実習科目	
教職実践演習		2	教職実践演習（高） 2)	2	4年	SR	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
日本国憲法		2	法の基礎（日本国憲法を含む）	4	1年以上	R or SR	
体育		2	健康科学	2	1年以上	R	
外国語コミュニケーション		2	コミュニケーション英語	2	1年以上	SR	
情報機器の操作		2	情報処理I	2	1年以上	R or SR	

1)「教職に関する科目」で23単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」の単位に加算します。
　教育実習を履修するためには、事前に「教職に関する科目」「教科に関する科目」の大半を履修している必要があります。
2)平成25年3月31日までに「総合演習」の単位を修得した方は「教職実践演習」の単位修得を要しません。
3)平成27年度以降入学者は、高等学校教諭一種免許状（福祉）の取得はできず、原則として上記の科目の履修はできず、
　履修しても教育職員免許法に定める「教職に関する科目」としては認められない。

［別表５］　教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）

［別表５－２－１］　高等学校教諭１種免許状の教科に関する科目（平成14年度～平成20年度までの入学者適用）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	本学の開設科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
社会福祉学(職業指導を含む。)	各科目1単位以上計20単位	○社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	RorSR	○印の15科目
		○社会福祉法制	4	3年以上	RorSR	45単位履修のこと
		○社会保障論	4	3年以上	RorSR	
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		○高齢者福祉論	4	1年以上	RorSR	
		○児童福祉論	4	1年以上	RorSR	
		○障害者福祉論	4	1年以上	RorSR	
社会福祉援助技術		○社会福祉援助技術論Ⅰ	2	2年以上	RorSR	
		○社会福祉援助技術論Ⅱ	2	2年以上	RorSR	
		○社会福祉援助技術論Ⅲ	2	3年以上	RorSR	
		○社会福祉援助技術論Ⅳ	2	3年以上	RorSR	
		○福祉計画法	2	2年以上	RorSR	
		○福祉施設管理論	4	3年以上	RorSR	
介護理論及び介護技術		○介護概論	4	2年以上	R	H21年度以前RorSR
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)		○介護実習事前事後指導	1	3年以上	SR	
		○介護実習	2	3年以上	実習科目	

(注)「教科に関する科目」で20単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」に加算します。

［別表５－２－２］　高等学校教諭１種免許状の教科に関する科目（平成21年度～平成22年度までの入学者適用）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	本学の開設科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
社会福祉学(職業指導を含む。)	各科目1単位以上計20単位	◎社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	RorSR	◎○印の14科目
		○社会福祉法制	4	3年以上	RorSR	41単位履修のこと
		○社会保障論	4	3年以上	RorSR	
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		◎高齢者福祉論	2	1年以上	RorSR	
		◎児童・家庭福祉論	4	1年以上	RorSR	
		◎障害者福祉論	4	1年以上	RorSR	
社会福祉援助技術		◎社会福祉援助技術総論	4	2年以上	RorSR	
		◎社会調査の基礎	2	3年以上	RorSR	
		○医学一般	2	2年以上	RorSR	22年度から開講
		○福祉心理学	2	1年以上	RorSR	
		○福祉行財政と福祉計画	2	3年以上	RorSR	22年度から開講
		○福祉経営論	2	3年以上	RorSR	22年度から開講
介護理論及び介護技術		◎介護概論	2	1年以上	RorSR	
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)		◎介護実習事前事後指導	1	3年以上	SR	事前指導スクーリング12コマ履修のこと
		◎介護実習	2	3年以上	実習科目	

(注)「教科に関する科目」で20単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」に加算します。

［別表５－２－３］ 高等学校教諭１種免許状の教科に関する科目（平成23年度～平成26年度の入学者）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	本学の開設科目名	単位数	履修年次	履修方法	本学での履修方法
社会福祉学(職業指導を含む。)	各科目1単位以上計20単位	◎社会福祉原論(職業指導を含む)	4	2年以上	RorSR	◎〇印の16科目40単位履修のこと
高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉		◎高齢者福祉論	2	1年以上	RorSR	
		◎児童・家庭福祉論	4	1年以上	RorSR	
		◎障害者福祉論	4	1年以上	RorSR	
社会福祉援助技術		◎社会福祉援助技術総論	4	2年以上	RorSR	
		〇社会調査の基礎	2	3年以上	RorSR	
		〇福祉行財政と福祉計画	2	3年以上	RorSR	
		〇福祉経営論	2	3年以上	RorSR	
介護理論及び介護技術		◎介護概論	2	1年以上	RorSR	
		◎介護技術	2	1年以上	SR	平成23年度から開講
社会福祉総合実習(社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)		◎介護実習事前事後指導	1	3年以上	SR	介護技術のスクーリングと連続受講のこと（2科目合計12コマ）
		◎介護実習	2	3年以上	実習科目	
人体構造及び日常生活行動に関する理解		◎医学一般	2	2年以上	RorSR	
		◎生活行動と人体	2	2年以上	R	平成23年度から開講
加齢及び障害に関する理解		◎老年心理学	4	3年以上	RorSR	
		◎障害の理解	1	1年以上	R	平成23年度から開講

（注1）「教科に関する科目」で20単位を超過した単位は「教科または教職に関する科目」に加算します。
（注2） 平成23年度以降の入学者（編入学者を含む）では、高等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者上表記載の16科目40単位を履修すること。
（注3） ただし、（注2）にかかわらず平成23・24・25年度の3年次編入学者、平成23・24年度の2年次入学者で、平成26年3月31日までに別表５－２－２（平成21年度以降の入学者適用）記載の、高等学校教諭一種免許状(福祉)のすべての教科に関する科目14科目　41単位を修得した場合、5条別表1による等学校教諭一種免許状(福祉)取得希望者は別表５－２－３にある「加齢及び障害に関する理解」「人体構造及び日常生活行動に関する理解」の欄の単位修得をしなくても、免許状の取得が可能な場合がある。
（注4） 平成23年度以降の入学者で6条別表4の方法により、高等学校教諭一種免許状(福祉)の取得を希望する場合で、教育委員会の明確な科目指導がないときは、上表記載の◎の13科目34単位を履修するものとする。
（注5）平成27年度以降入学者は、高等学校教諭一種免許状（福祉）の取得はできず、上記の科目を履修しても教育職員免許法に定める「教科に関する科目」としては認められない。

［別表５］　教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）

［別表５－３］　特別支援学校教諭１種免許状に関する科目（平成１８年度までの入学生適用）

特殊教育(養護学校免許状)に関する科目	単位数	本学の開講科目名	単位数	配当年次	履修方法	本学での履修方法
特別支援教育の基礎理論に関する科目	4	障害児教育Ⅰ	4	2年以上	RorSR	8科目23単位履修のこと
		障害児教育Ⅱ	2	2年以上	R	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	6	障害児の心理	4	3年以上	RorSR	
		障害児の生理・病理	4	3年以上	R	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	6	障害児の教育課程	2	3年以上	R	
		障害児の指導法	4	2年以上	RorSR	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	障害児教育実習の事前・事後指導	1	3年以上	SR	
		障害者教育実習	2	3年以上	実習科目	

［別表５］　教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）

［別表５－４］　特別支援学校教諭１種免許状に関する科目（平成１９年度入学生適用）

免許法施行規則に定める科目区分		単位	本学の開講科目名	単位	配当年次	中心となる領域	含む領域	履修方法	本学での履修方法
特別支援教育の基礎理論に関する科目		特別支援教育に関する科目　２６単位	◎ 障害者教育総論	4	2年以上			R or SR	知的・肢体・病弱・聴覚の4つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と○印の科目を含め40単位以上履修のこと。 知的・肢体・病弱の3つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と△印の科目を含め34単位以上履修のこと。 希望により平成20年度入学生カリキュラムでの履修も可とする。
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		◎ 知的障害者の心理	2	3年以上	知的		R or SR	
			◎ 知的障害者の生理・病理	2	3年以上	知的		R	
			◎ 肢体不自由者の心理、生理・病理	2	3年以上	肢体		R	
			◎ 病弱者の心理、生理・病理	2	3年以上	病弱		R	
			○ 聴覚障害者の心理	2	3年以上	聴覚		R	
			○ 聴覚障害者の生理・病理	2	3年以上	聴覚		R or SR	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		◎ 知的障害教育	4	2年以上	知的	肢体	R or SR	
			◎ 肢体不自由教育	4	2年以上	肢体	知的	R or SR	
			◎ 病弱教育	2	2年以上	病弱		R	
			○ 聴覚障害教育	4	2年以上	聴覚		R or SR	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		病弱教育総論	2	3年以上	病弱		R	
免許法に定めることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		◎ 重複障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	重複・言語
			(軽度)発達障害者の心理	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	言語・情緒・LD・ADHD
			◎ (軽度)発達障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	言語・情緒・LD・ADHD
			自閉症教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	重複・情緒
			△ 言語障害教育	2	3年以上	重複・LD等	聴覚	R	重複・言語・情緒・LD・ADHD
			◎ 視覚障害教育総論	2	2年以上	視覚	知的	R or SR	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習			◎ 障害者教育実習の事前指導	1	3年以上			SR	
			◎ 障害者教育実習の事後指導	1	3年以上			R	
			◎ 障害者教育実習	2	3年以上			実習科目	

(注1)「言語障害教育」の平成26年度までの履修者は、科目名「コミュニケーション障害教育」とする。

［別表５］　教育職員免許状に関する科目（総合福祉学部社会福祉学科）

［別表５－５］　特別支援学校教諭１種免許状に関する科目（平成２０年度以降の入学生適用）

免許法施行規則に定める科目区分		単位	本学の開講科目名	単位	配当年次	中心となる領域	含む領域	履修方法	本学での履修方法
特別支援教育の基礎理論に関する科目		特別支援教育に関する科目　２６単位	◎ 障害者教育総論	2	2年以上			R or SR	知的・肢体・病弱・聴覚の4つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と○印の科目を含め35単位以上履修のこと。 知的・肢体・病弱の3つの領域の免許状を取得希望の方は◎印と△印の科目を含め29単位以上履修のこと。
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		◎ 知的障害者の心理	2	3年以上	知的		R or SR	
			◎ 知的障害者の生理・病理	2	3年以上	知的		R	
			◎ 肢体不自由者の心理、生理・病理	2	3年以上	肢体		R	
			◎ 病弱者の心理、生理・病理	2	3年以上	病弱		R	
			○ 聴覚障害者の心理	2	3年以上	聴覚		R	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		○ 聴覚障害者の生理・病理	2	3年以上	聴覚		R or SR	
			◎ 知的障害教育	4	2年以上	知的	肢体	R or SR	
			◎ 肢体不自由教育	2	2年以上	肢体	知的	R or SR	
			◎ 病弱教育	2	2年以上	病弱		R	
			○ 聴覚障害教育	4	2年以上	聴覚		R or SR	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		病弱教育総論	2	3年以上	病弱		R	
免許法に定めることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		◎ 重複障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	重複・言語
			発達障害者の心理	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	言語・情緒・ＬＤ・ADHD
			◎ 発達障害教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	言語・情緒・ＬＤ・ADHD
			自閉症教育総論	2	3年以上	重複・LD等		R or SR	重複・情緒
			△ 言語障害教育	2	3年以上	重複・LD等	聴覚	R	重複・言語・情緒・LD・ADHD
			◎ 視覚障害教育総論	2	2年以上	視覚	知的	R or SR	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習			◎ 障害者教育実習の事前・事後指導	1	3年以上			SR（特例R）	
			◎ 障害者教育実習	2	3年以上			実習科目	

(注1)平成19年度入学生も別表5－5により単位修得可とする。

(注2)「障害者教育実習の事前・事後指導」を3年生で受講できるのは、入学時四年制大学既卒の方に限る。

(注3)平成27年度以降の1年次入学者、および平成28年度以降の2年次編入学者、平成29年度以降の3年次編入学者、平成30年度以降の科目等履修生は、特別支援学校教諭一種免許状の取得はできず、上記の科目を履修しても教育職員免許法に定める「特別支援教育に関する科目」としては認められない。また、平成27年度以降の入学者で特別支援学校教諭免許状を希望する方は、本学で基礎免許状を取得できないことから、入学時に基礎となる教職免許状を取得していることを原則とする。

(注4)「言語障害教育」の平成26年度までの履修者は、科目名「コミュニケーション障害教育」とする。

［別表６－１］　社会福祉主事任用資格取得に関する指定科目

※平成２０年度までの入学生適用

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	履修方法	本学における履修方法
社会福祉概論	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	R or SR	厚生労働省指定の社会福祉主事の資格に関する科目別に3科目以上履修のこと（社会福祉援助技術技術論Ⅰ～Ⅳ、および精神保健福祉論Ⅰ～Ⅲについては、2科目を履修して、1科目と計算する）
社会福祉援助技術論	社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上	2	R or SR	
	社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上	2	R or SR	
	社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上	2	R or SR	
	社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上	2	R or SR	
社会福祉施設経営論	福祉施設管理論	3年以上	4	R or SR	
社会保障論	社会保障論	3年以上	4	R or SR	
公的扶助論	公的扶助論	3年以上	2	R or SR	
児童福祉論	児童福祉論	1年以上	4	R or SR	
身体障害者福祉論	障害者福祉論	1年以上	4	R or SR	
知的障害者福祉論	知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR	
精神障害者保健福祉論	精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	R or SR	
	精神保健福祉論Ⅱ	2年以上	2	R or SR	
	精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	R or SR	
老人福祉論	高齢者福祉論	1年以上	4	R or SR	
地域福祉論	地域福祉論	2年以上	4	R or SR	
法学	福祉法学	1年以上	4	R or SR	
心理学	福祉心理学	1年以上	2	R or SR	
	心理学概論	1年以上	4	R or SR	
社会学	福祉社会学	1年以上	4	R or SR	
教育学	教育原理	1年以上	4	R	
	教育史	2年以上	4	R	
公衆衛生学	公衆衛生学	2年以上	4	R	
医学一般	医学一般	2年以上	4	R or SR	
リハビリテーション論	リハビリテーション論	2年以上	2	R or SR	
介護概論	介護概論	2年以上	4	R or SR	H22年度以降R

［別表６－２］　社会福祉主事任用資格取得に関する指定科目

※平成２１～２３年度までの入学生適用

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	履修方法	本学における履修方法
社会福祉概論	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	R or SR	厚生労働省指定の社会福祉主事の資格に関する科目別に3科目以上履修のこと（社会福祉技術論A・B、精神保健福祉論Ⅰ～Ⅲ、および高齢者福祉論と介護概論については2科目を履修して1科目と計算する。児童・家庭福祉論は1科目として計算する。）
社会福祉援助技術論	社会福祉援助技術総論	2年以上	4	R or SR	
	社会福祉援助技術論A	2年以上	2	R or SR	
	社会福祉援助技術論B	2年以上	2	R or SR	
社会福祉調査論	社会調査の基礎	3年以上	2	R or SR	
社会福祉施設経営論	福祉経営論	3年以上	2	R or SR	
社会福祉行政論	福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	R or SR	
社会保障論	社会保障論	3年以上	4	R or SR	
公的扶助論	公的扶助論	3年以上	2	R or SR	
児童福祉論	児童・家庭福祉論	1年以上	4	R or SR	
家庭福祉論					
身体障害者福祉論	障害者福祉論	1年以上	4	R or SR	
知的障害者福祉論	知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR	
精神障害者保健福祉論	精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	R or SR	
	精神保健福祉論Ⅱ	2年以上	2	R or SR	
	精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	R or SR	
	精神保健学	2年以上	4	R or SR	
	精神医学	3年以上	4	R or SR	
老人福祉論	高齢者福祉論	1年以上	2	R or SR	
	介護概論	1年以上	2	R or SR	
地域福祉論	地域福祉論	2年以上	4	R or SR	
法学	福祉法学	2年以上	2	R or SR	
心理学	福祉心理学	1年以上	2	R or SR	
	心理学概論	1年以上	4	R or SR	
社会学	福祉社会学	1年以上	4	R or SR	
教育学	教育原理	1年以上	4	R	
公衆衛生学	公衆衛生学	2年以上	4	R	
医学一般	医学一般	2年以上	2	R or SR	
	保健医療サービス論	3年以上	2	R or SR	
リハビリテーション論	リハビリテーション論	2年以上	2	R or SR	

［別表６－３］　社会福祉主事任用資格取得に関する指定科目

※平成２４～令和２年度の入学生適用

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	履修方法	本学における履修方法
社会福祉概論	社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上	4	R or SR	厚生労働省指定の社会福祉主事の資格に関する科目別に3科目以上履修のこと（社会福祉技術論A・B、および高齢者福祉論と介護概論については2科目を履修して1科目と計算する。児童・家庭福祉論は1科目として計算する。）
社会福祉援助技術論	社会福祉援助技術総論	2年以上	4	R or SR	
	社会福祉援助技術論A	2年以上	2	R or SR	
	社会福祉援助技術論B	2年以上	2	R or SR	
社会福祉調査論	社会調査の基礎	3年以上	2	R or SR	
社会福祉施設経営論	福祉経営論	3年以上	2	R or SR	
社会福祉行政論	福祉行財政と福祉計画	3年以上	2	R or SR	
社会保障論	社会保障論	3年以上	4	R or SR	
公的扶助論	公的扶助論	3年以上	2	R or SR	
児童福祉論	児童・家庭福祉論	1年以上	4	R or SR	
家庭福祉論					
身体障害者福祉論	障害者福祉論	1年以上	4	R or SR	
知的障害者福祉論	知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR	
精神障害者保健福祉論	精神保健学	2年以上	4	R or SR	
	精神医学	3年以上	4	R or SR	
老人福祉論	高齢者福祉論	1年以上	2	R or SR	
	介護概論	1年以上	2	R or SR	
地域福祉論	地域福祉論	2年以上	4	R or SR	
法学	福祉法学	2年以上	2	R or SR	
心理学	福祉心理学	1年以上	2	R or SR	
	心理学概論	1年以上	4	R or SR	
社会学	福祉社会学	1年以上	4	R or SR	
教育学	教育原理	1年以上	4	R	
公衆衛生学	公衆衛生学	2年以上	4	R	
医学一般	医学一般	2年以上	2	R or SR	
	人体の構造と機能及び疾病	2年以上	2	R or SR	
	保健医療サービス論	3年以上	2	R or SR	
リハビリテーション論	リハビリテーション論	2年以上	2	R or SR	

［別表６－４］　社会福祉主事任用資格取得に関する指定科目

※令和３年度以降の入学生適用

社会福祉主事の資格に関する指定科目	本学における授業科目の名称	配当年次	単位数	履修方法	本学における履修方法
社会福祉概論	社会福祉原論A	2年以上	2	R or SR	厚生労働省指定の社会福祉主事の資格に関する科目別に3科目以上履修のこと 次の科目は、6科目を履修して1科目と計算する。 ・ソーシャルワークの基盤と専門職・ソーシャルワークの基盤と専門職（専門） ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 次の科目は、2科目を履修して1科目と計算する。 ・社会福祉原論A・B ・社会保障論Ⅰ・Ⅱ ・精神医学と精神医療Ⅰ・Ⅱ ・精神疾患とその治療Ⅰ・Ⅱ ・現代の精神保健の課題と支援Ⅰ・Ⅱ ・地域福祉と包括的支援体制A・B ただし、児童・家庭福祉論は1科目として計算する。
	社会福祉原論B	2年以上	2	R or SR	
社会福祉援助技術論	ソーシャルワークの基盤と専門職	2年以上	2	R or SR	
	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2年以上	2	R or SR	
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2年以上	2	R or SR	
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2年以上	2	R or SR	
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	3年以上	2	R or SR	
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	3年以上	2	R or SR	
社会福祉調査論	社会福祉調査の基礎	3年以上	2	R or SR	
社会福祉施設経営論	福祉サービスの組織と経営	3年以上	2	R or SR	
社会保障論	社会保障論Ⅰ	3年以上	2	R or SR	
	社会保障論Ⅱ	3年以上	2	R or SR	
公的扶助論	公的扶助論	3年以上	2	R or SR	
児童福祉論	児童・家庭福祉	1年以上	2	R or SR	
家庭福祉論					
身体障害者福祉論	障害者福祉	1年以上	2	R or SR	
精神障害者保健福祉論	精神医学と精神医療Ⅰ	3年以上	2	R or SR	
	精神医学と精神医療Ⅱ	3年以上	2	R	
	精神疾患とその治療Ⅰ	3年以上	2	R or SR	
	精神疾患とその治療Ⅱ	3年以上	2	R	
	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2年以上	2	R or SR	
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2年以上	2	R	
老人福祉論	高齢者福祉	1年以上	2	R or SR	
地域福祉論	地域福祉と包括的支援体制A	2年以上	2	R or SR	
	地域福祉と包括的支援体制B	2年以上	2	R or SR	
法学	権利擁護を支える法制度	2年以上	2	R or SR	
心理学	福祉心理学	1年以上	2	R or SR	
社会学	社会学と社会システム	1年以上	2	R or SR	
公衆衛生学	公衆衛生学	2年以上	4	R	
医学一般	医学概論	2年以上	2	R or SR	
	人体の構造と機能及び疾病	2年以上	2	R or SR	
リハビリテーション論	リハビリテーション論	2年以上	2	R or SR	

［別表 7］ 単位互換協定にもとづく特別聴講学生　履修可能科目

授業科目の名称	参考配当学年	単位数 選択	履修方法 (注1)	授業料(注2)
(共通基礎科目)				
ボランティア論	1年以上	1	SR	10,000円
科学的な見方・考え方	1年以上	1	SR	10,000円
教育の歴史と思想	1年以上	1	SR	10,000円
社会福祉学入門	1年以上	1	SR	10,000円
生命の科学	1年以上	1	SR	10,000円
(福祉系専門選択科目)				
高齢者福祉	1年以上	1	SR	10,000円
介護論	1年以上	1	SR	10,000円
社会学と社会システム	1年以上	1	SR	10,000円
児童・家庭福祉	1年以上	1	SR	10,000円
権利擁護を支える法制度	2年以上	1	SR	10,000円
福祉リスクマネジメント	2年以上	1	SR	10,000円
家族法	2年以上	1	SR	10,000円
NPO論	2年以上	1	SR	10,000円
社会保障論Ⅰ	3年以上	1	SR	10,000円
社会保障論Ⅱ	3年以上	1	SR	10,000円
公的扶助論	3年以上	1	SR	10,000円
特講・社会福祉学	1年以上	1	S	12,000円
(心理系専門選択科目)				
福祉心理学	1年以上	1	SR	10,000円
教育・学校心理学A(教育心理学)	1年以上	1	SR	10,000円
教育・学校心理学B(学校心理学)	2年以上	1	SR	10,000円
人間関係論	1年以上	1	S	12,000円
老年心理学A	1年以上	1	SR	10,000円
老年心理学B	1年以上	1	SR	10,000円
特講・福祉心理学	1年以上	1	S	12,000円

(注1) 履修方法SR スクーリング受講・試験＋スクーリング受講者専用レポートで単位認定
履修方法S スクーリング受講・試験で単位認定。いずれの場合もスクーリングの遅刻・欠席は認められない。

(注2) 単位互換協定にもとづく特別聴講学生授業料は産業能率大学/自由が丘産能短期大学 に在籍の学生が必要。
学都仙台コンソーシアムに加盟する大学在籍の学生は不要〔無料〕。

［別表８］　認定こども園法改正にともなう幼稚園教諭免許状・保育士資格取得の特例講座（幼保特例講座）に関する科目（教育学部・総合福祉学部〔通学課程〕）で本学則第１５条の方法で授業をおこなうもの

［別表８－１－１］　幼稚園教諭免許状所持者が保育士資格を取得する科目

※ 平成３０年度までの入学者適用

科目名	履修方法	単位数	履修年次
福祉と養護	R	2	1年以上
相談支援	R or SR	2	1年以上
保健と食と栄養	R	2	1年以上
乳児保育	SR	2	1年以上

（注）　指定保育士養成施設である教育学部教育学科、または一部総合福祉学部社会福祉学科が開講。

［別表８－１－２］　幼稚園教諭免許状所持者が保育士資格を取得する科目

※ 令和元年度以降の入学者適用

科目名	履修方法	単位数	履修年次
福祉と養護	R	2	1年以上
子ども家庭支援論	R	2	1年以上
保健と食と栄養	R	2	1年以上
乳児保育	SR	2	1年以上

（注）　指定保育士養成施設である教育学部教育学科、または一部総合福祉学部社会福祉学科が開講。

［別表８－２］　保育士資格所持者が幼稚園教諭免許状を取得する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	本学の開設授業科目	履修方法	単位数	履修年次
教職の意義等に関する科目	教職論（特例）	R	2	1年以上
教育の基礎理論に関する科目	教育社会学（特例）	R	2	1年以上
教育課程及び指導法に関する科目	初等教育課程の意義と編成	R	1	1年以上
	教育方法論 （保育内容研究を含む）	R	2	1年以上
生徒指導，教育相談及び進路指導等に関する科目	幼児理解と保育相談	R	1	1年以上

（注）　幼稚園教諭一種免許状の課程認定を受けている教育学部教育学科が開講。